

資 料 編

1．用語集	115
2．本市における人口の推移	118
3．災害ハザードマップ（地域拡大版）	126
4．市民アンケート結果の分析	128
5．日置市子ども・子育て支援事業計画（抜粋）	161

1. 用語集

あ行

アクセス

道路や交通機関を用いて、ある地点や施設へ到達すること。

インフラ施設

インフラストラクチャーの略。道路、鉄道、港湾、上下水道、橋、公園、学校、病院などの社会基盤となる施設のこと。

か行

居住機能

人々が生活を送るうえで必要となる、住居や住宅地に関連する機能全般のこと。

計画規模降雨

河川の氾濫を防ぐため、河川整備の目標を定めた計画の基準として想定された降雨量のこと。比較的发生頻度の高い降雨量を想定している。

公共交通サービス

鉄道、バス、タクシーなどの不特定多数の人々が利用できる交通手段のこと。これらのサービスは、一定の料金を払うことで誰でも利用でき、地域社会の移動を支える重要な役割を担う。

公共交通ネットワーク

公共交通機関が相互に連携し、円滑な移動を可能にするシステムのこと。

国勢調査

日本に住む全ての人と世帯を対象に、5年ごとに実施される国の最も重要な統計調査のこと。直近は令和2(2020)年、令和7(2025)年に実施。

国立社会保障・人口問題研究所

厚生労働省に所属する国立の研究機関であり、人口や社会保障に関する調査研究を行う。略称は社人研。

コンパクト・プラス・ネットワーク

人口減少や高齢化が進む地方都市において、医療・福祉・商業などの生活に必要な機能を中心部に集約し、公共交通と連携させることで、高齢者も安心して暮らせる持続可能な都市を目指すまちづくりの考え方のこと。

さ行

災害ハザードエリア

洪水、土砂災害、津波などの自然災害が発生した場合に、被害を受ける可能性が高いと想定される区域のこと。

持続可能な都市

環境、社会、経済の3つの側面のバランスが取れた、将来にわたって快適に住み続けられる都市のこと。

住民基本台帳

氏名、生年月日、住所などが記載された住民票を編成したもので、住民に関する事務処理の基礎となるもの。

浸水継続時間

最大規模降雨による洪水で河川が氾濫した場合に、浸水深が0.5mを超えてから、再び0.5mを下回るまでの時間を示す情報のこと。

垂直避難

屋外に避難することがかえって危険と判断される場合に、自宅や施設等の2階や3階など災害の影響を受けにくい高い場所に移動して避難すること。

生活サービス施設

市民生活において、日常的に利用する頻度が高い施設のこと。具体的にはスーパー、病院、保育園、通所・訪問系福祉施設などを指す。

総合計画

自治体が総合的・計画的な行政運営を行うために、まちづくりへの姿勢を明らかにして示す計画のこと。自治体の最も上位の計画となる。

想定最大規模降雨

過去に地域で実際に降った降雨量から想定される最大規模の降雨量のこと。おおそ 1000 年に一度発生するレベルの降雨量を想定している。

た行

立退き避難

災害の危険がある自宅や施設等を離れて、より安全な場所に避難すること。

都市機能

都市のもつ様々な働きやサービスのこと。具体的には医療、福祉、商業、居住、行政、業務、教育などの都市生活を支えるための機能を指す。

都市計画運用指針

自治体が都市計画制度を適切に活用できるよう、都市計画の原則や参考となる考え方、基準等を国が示したもの。本計画でも、誘導区域の設定等において参考としている。

都市計画区域

市町村の中心の市街地を含み、かつ自然的、社会的条件、人口・土地利用、交通量などの現況・推移を勘案して、一体の都市として総合的に整備、開発、保全する必要がある区域のこと。

都市計画区域マスタープラン

都道府県が定める都市計画の基本的な方針のこと。都道府県内の都市計画区域全域を対象として、広域的な一体性を確保するうえで配慮すべき事項を定める。

都市計画マスタープラン

市町村が定める都市計画の基本的な方針のこと。より地域に密着した見地から、住民の意見を反映した地域の将来像やまちづくりの目標を定める。

都市再生特別措置法

都市機能の高度化及び都市の居住環境の向上を図るため平成 14(2002)年に定められた法律のこと。民間による都市開発や市街地の整備に関する事業への金融支援等を規定している。

土地区画整理事業

道路や公園などの公共施設を整備・改善し、土地の区画を整えて宅地の利用増進を図る事業のこと。

は行

日置市空き家バンク

空き家を売却・賃貸したい所有者と、空き家を購入・賃借したい人をつなぐ制度のこと。運営主体は市で、登録申込を受けた空き家を調査し、情報を市ホームページで公開する。

フラット 35

住宅金融支援機構と民間金融機関が提携して提供する最長 35 年の全期間固定金利住宅ローンのこと。

フラット 35 地域連携型

子育て世帯や地方移住者に対する地方自治体と住宅金融支援機構が連携し、フラット 35 の借入金利を一定期間引き下げる制度のこと。

や行

誘致距離

バス停から一定の距離内に居住している人々が、バスを便利に利用できると判断される範囲のこと。本計画では半径 300m に設定した。

用途地域

都市計画区域において、建築できる建築物の種類を定めた地域のこと。種類によって住居系・商業系・工業系の計 13 種類がある。

A～Z

DID 地区(読み:ディーアイディー)

国勢調査の基本単位区で、人口密度が 4,000 人/km² 以上であり、隣接する基本単位区との人口合計が 5,000 人以上となる地区のこと。人口集中地区ともいう。

IoT(読み:アイオーティー)

「Internet of Things」(モノのインターネット)の略で、様々な「モノ」がインターネットに接続され、相互に情報交換や制御を行う仕組みのこと。

第
1
章

第
2
章

第
3
章

第
4
章

第
5
章

第
6
章

第
7
章

資
料
編

2．本市における人口の推移

(1) 伊集院地域

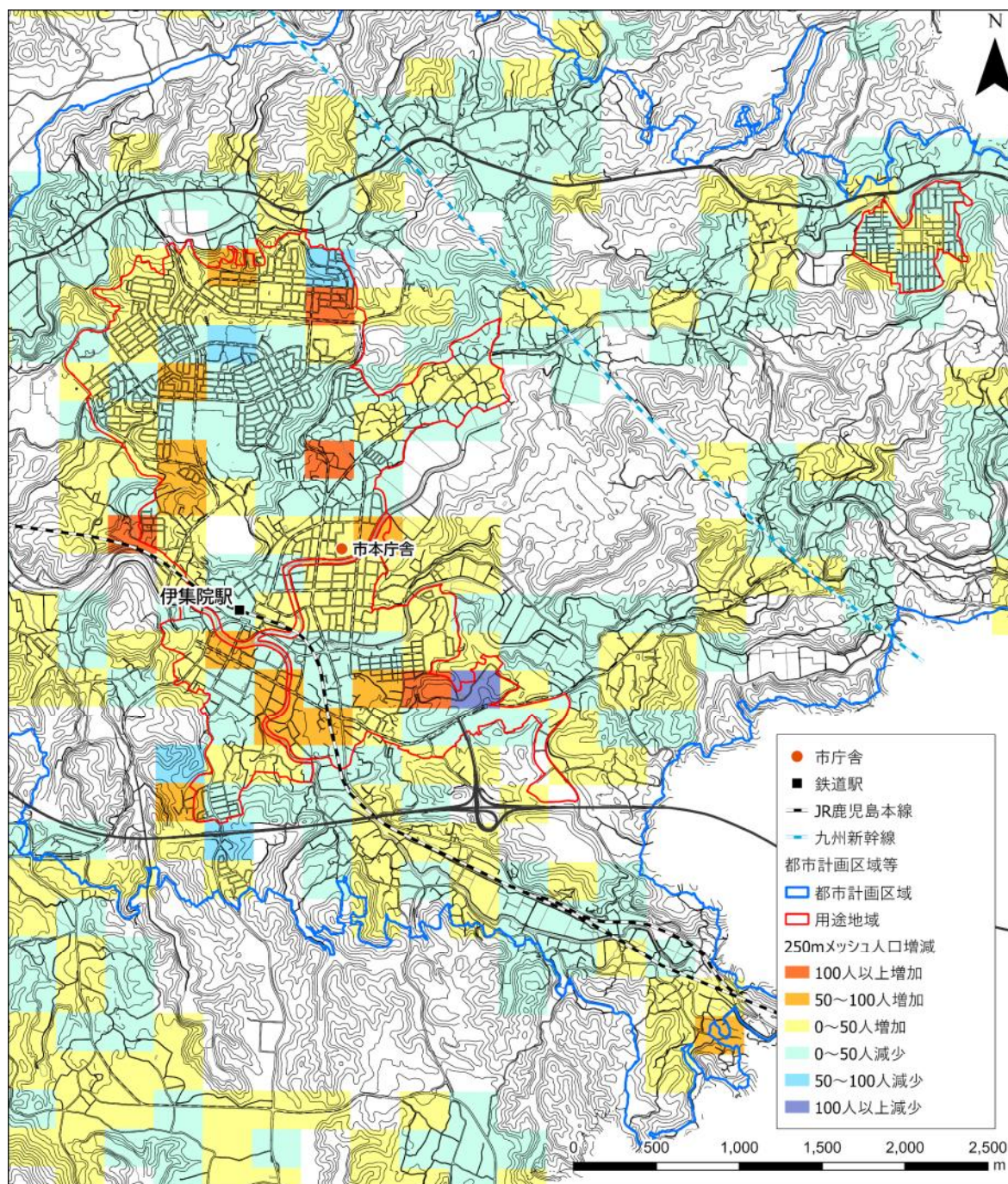


図 平成 27(2015)年と令和 2(2020)年の人口増減【伊集院地域】

出典：国勢調査

国勢調査の 250m メッシュ人口は H27 に公表が開始されたため、R2 の比較には H27 を用いる(以下、共通)

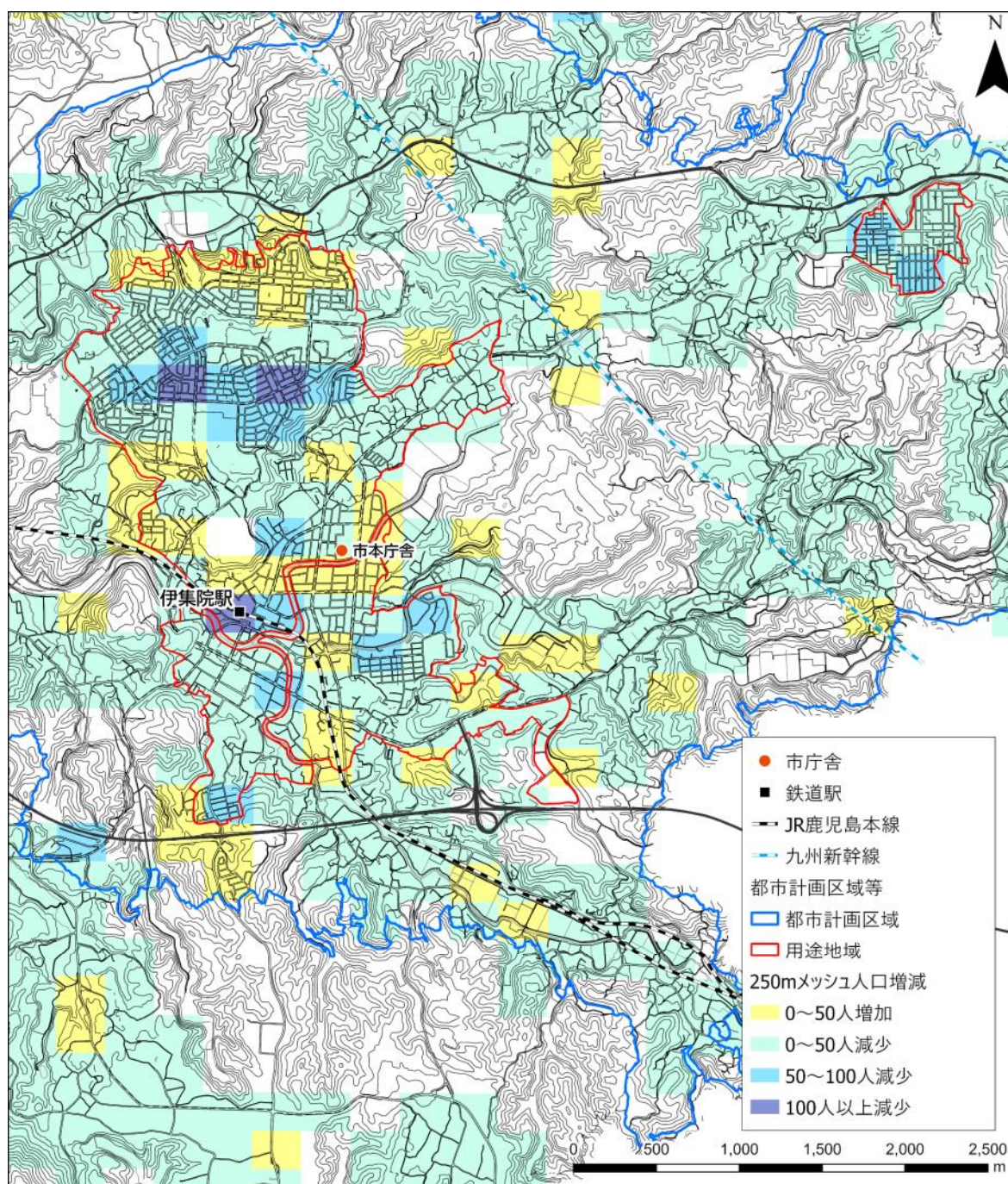


図 令和2(2020)年と令和27(2045)年の人口増減【伊集院地域】

出典：国勢調査及び社人研推計

(2) 東市来地域

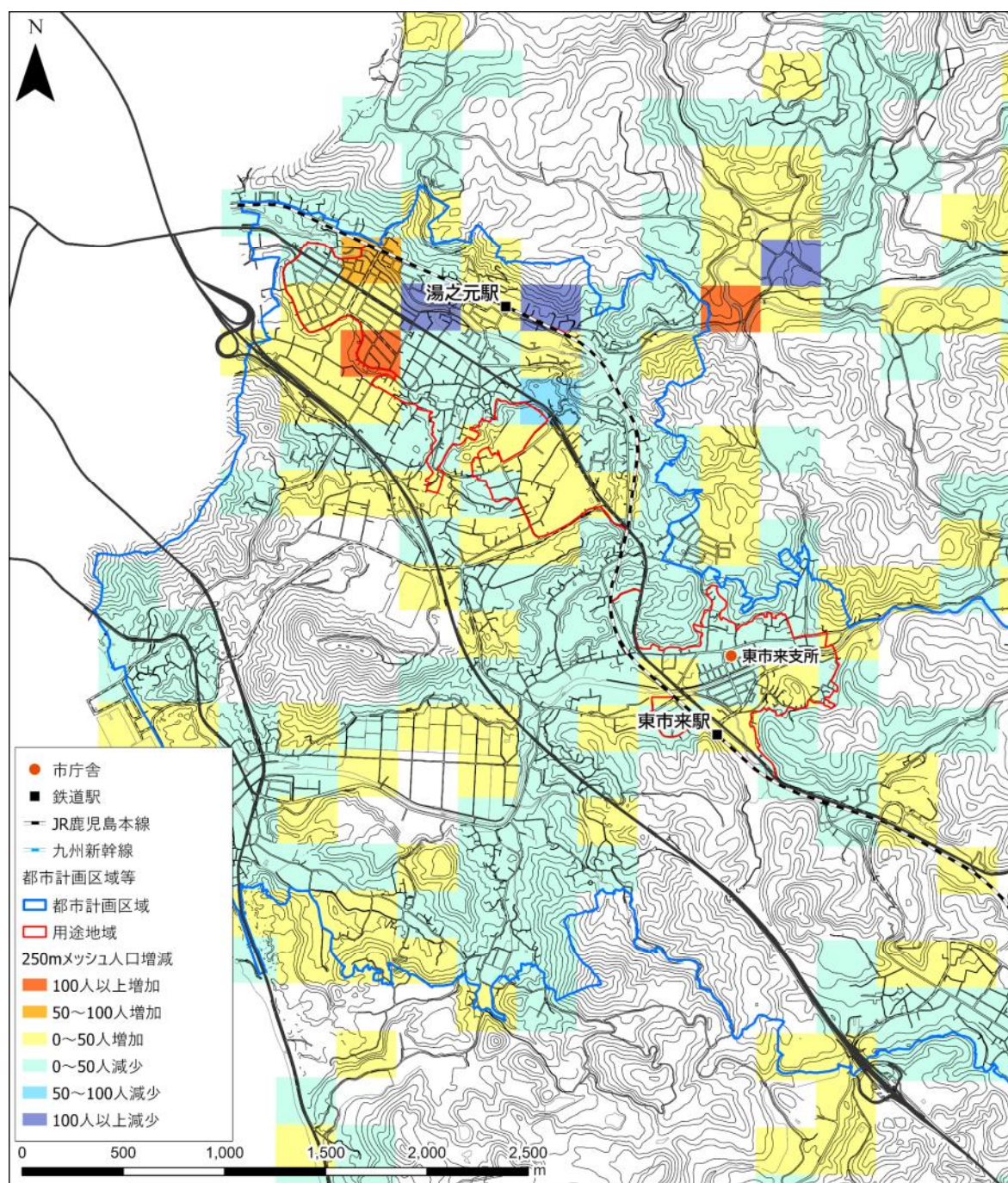


図 平成 27(2015)年と令和 2(2020)年の人口増減【東市来地域】

出典: 国勢調査

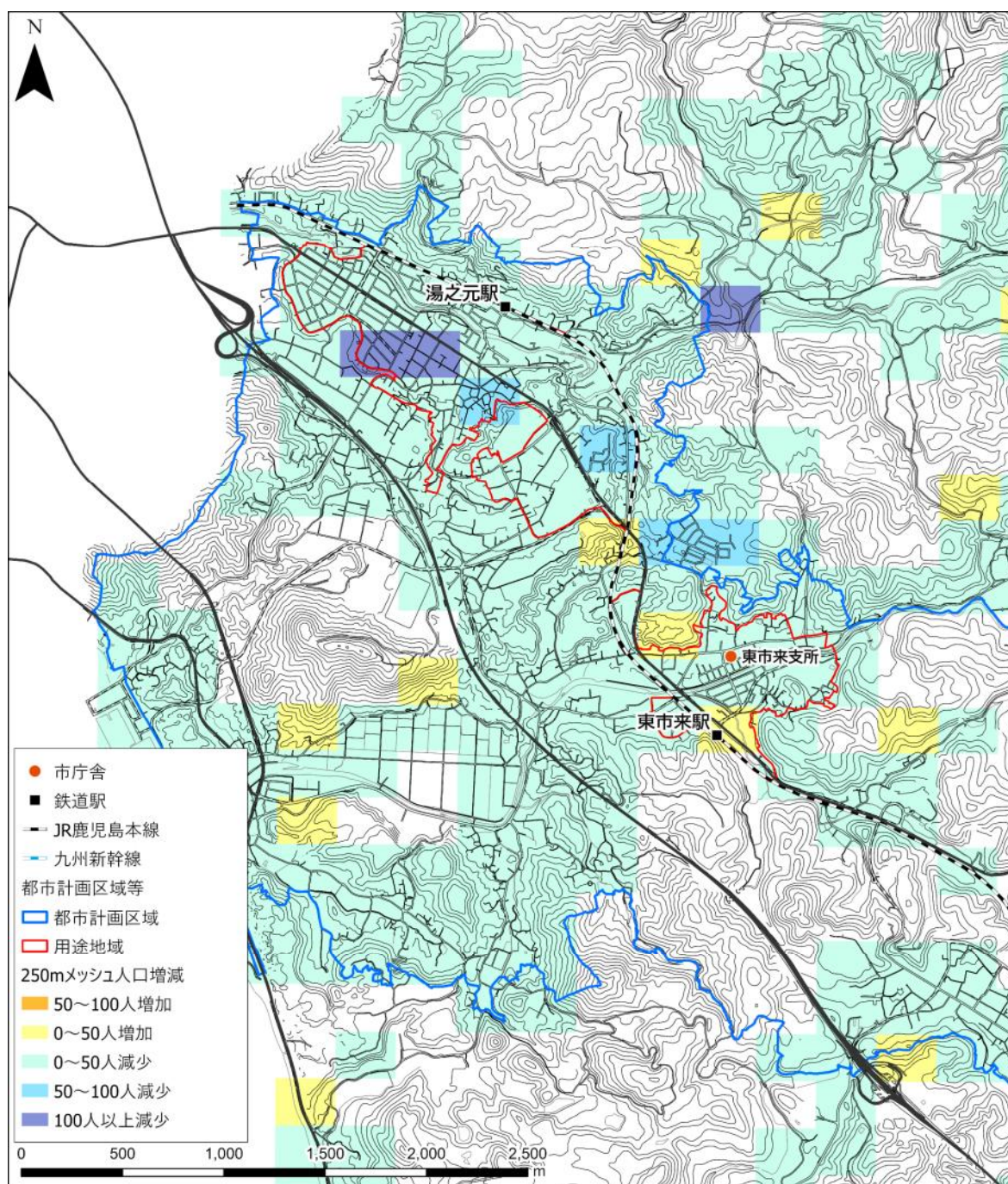


図 令和 2(2020)年と令和 27(2045)年の人口増減【東市来地域】

出典: 国勢調査及び社人研推計

(3) 吹上地域

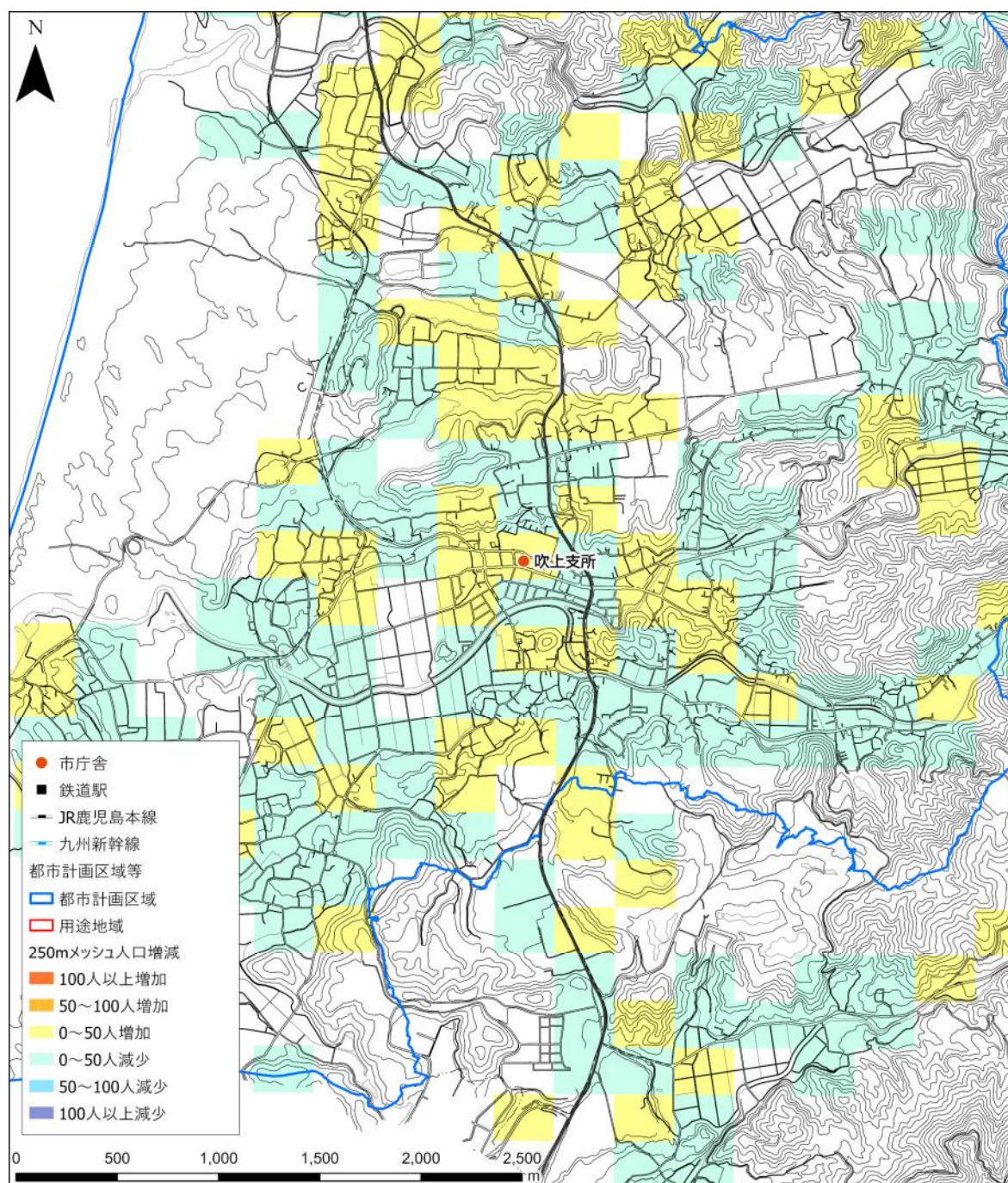


図 平成 27(2015)年と令和 2(2020)年の人口増減【吹上地域】

出典: 国勢調査

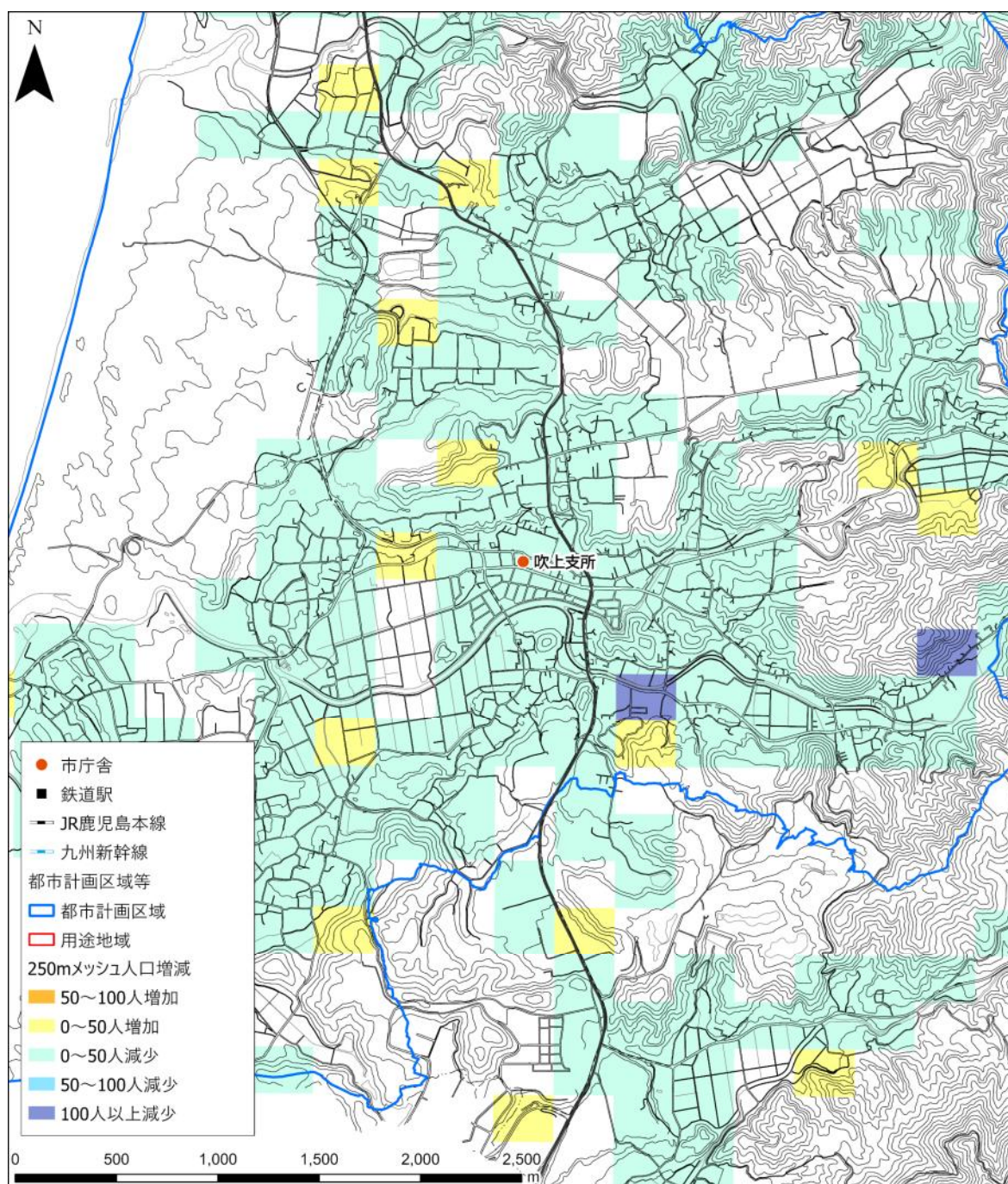


図 令和 2(2020)年と令和 27(2045)年の人口増減【吹上地域】

出典：国勢調査及び社人研推計

(4) 日吉地域

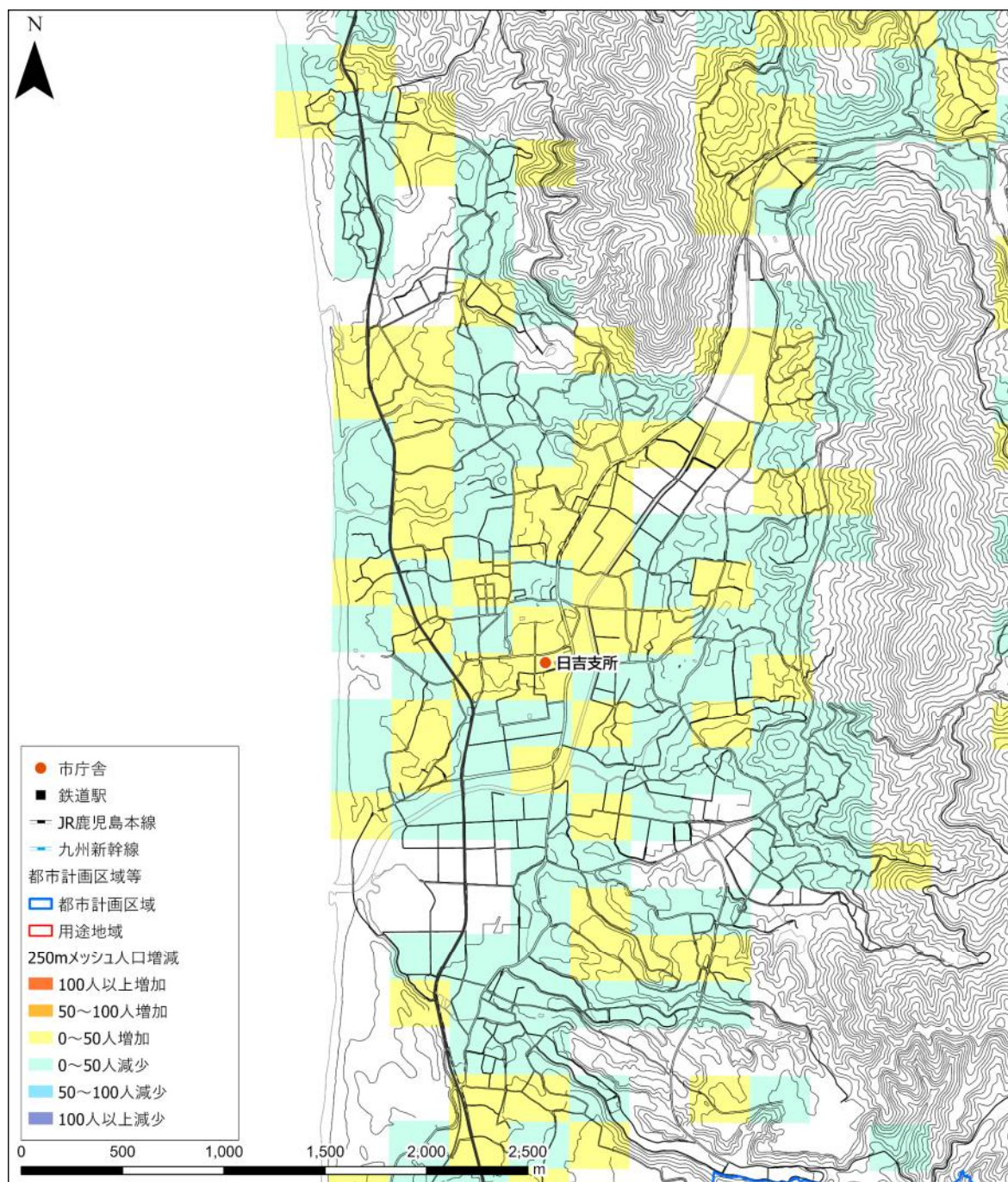


図 平成 27(2015)年と令和 2(2020)年の人口増減【日吉地域】

出典:国勢調査

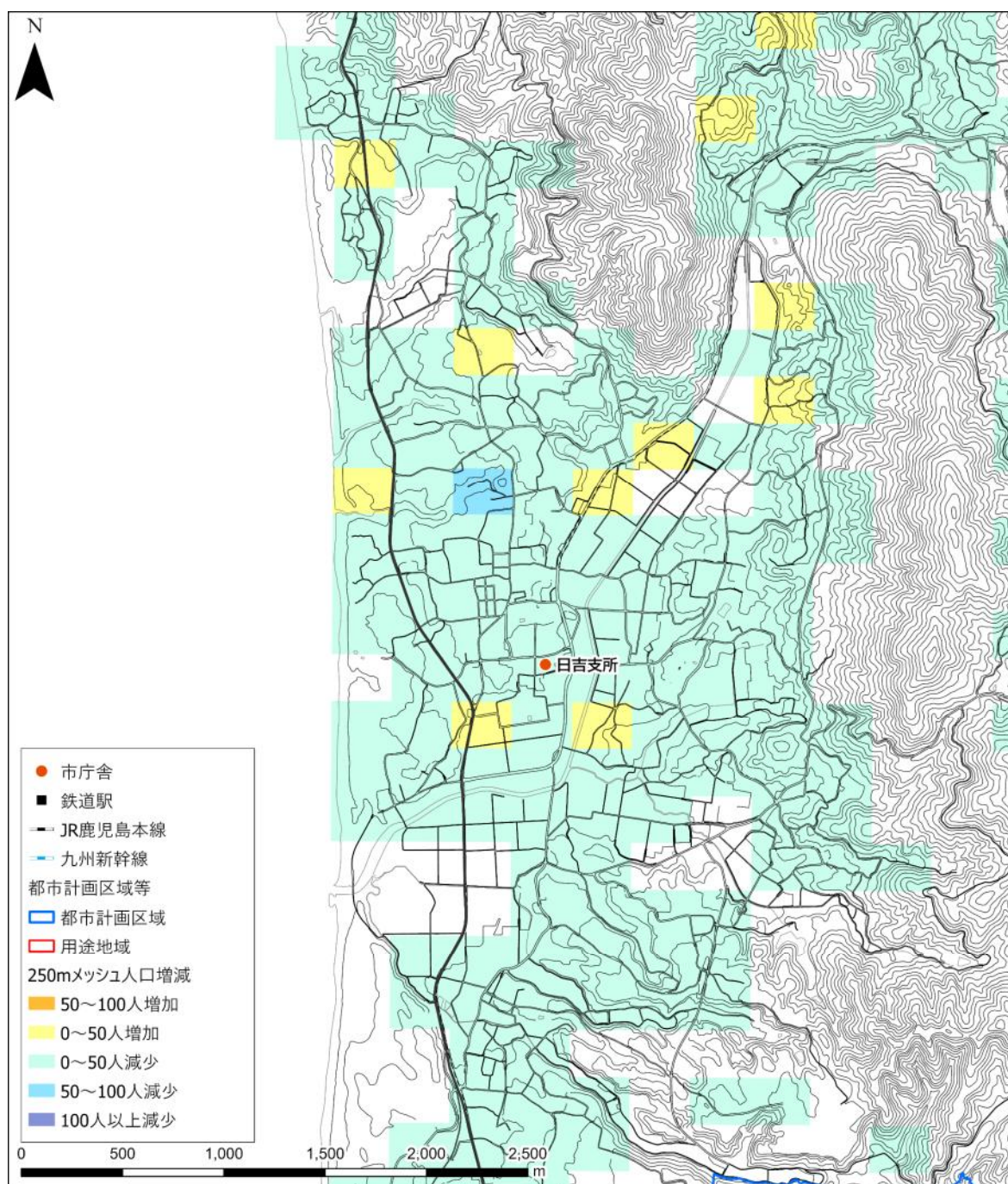


図 令和 2 (2020) 年と令和 27 (2045) 年の人口増減【日吉地域】

出典：国勢調査及び社人研推計

3．災害ハザードマップ（地域拡大版）

（1）土砂災害

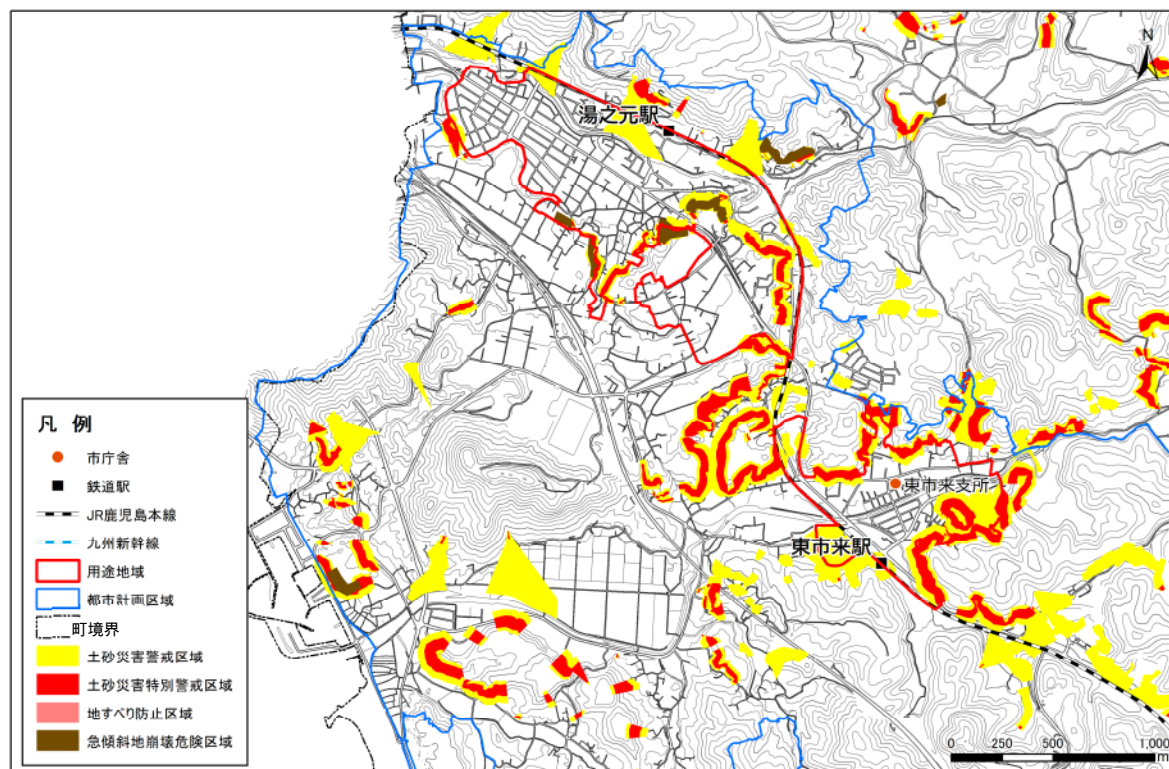


図 土砂災害ハザードマップ〔東市来地域拡大〕

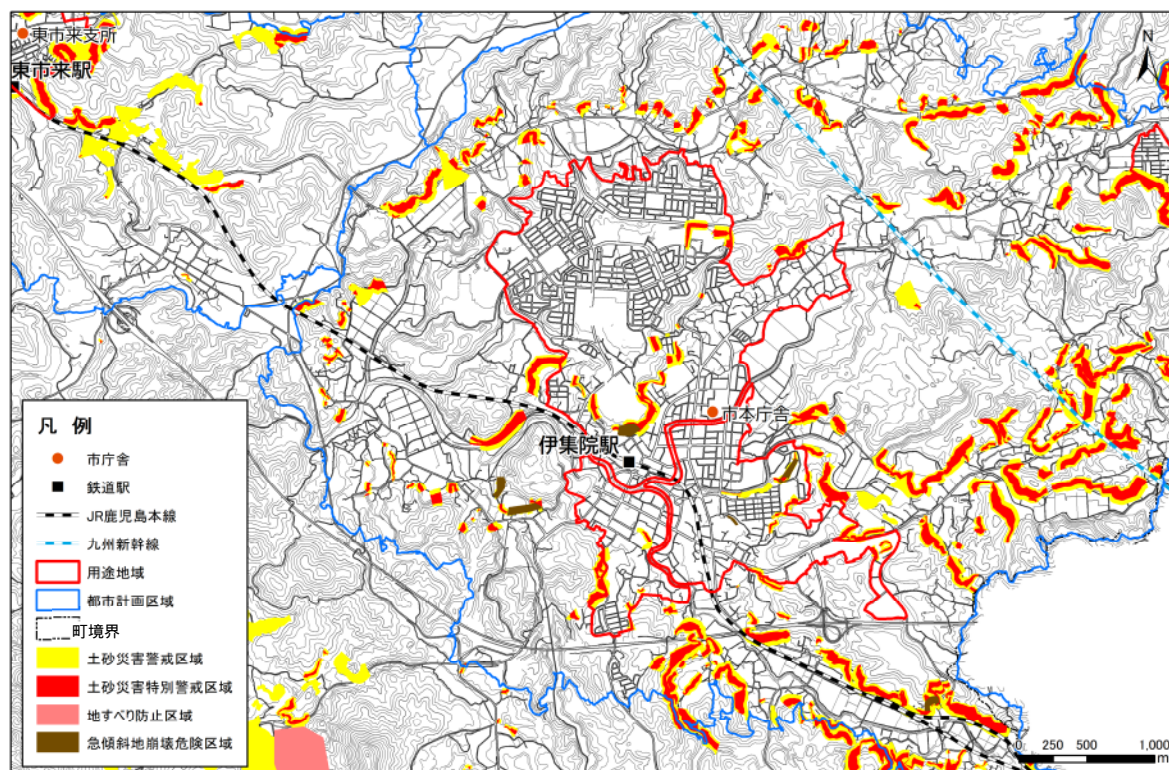


図 土砂災害ハザードマップ〔伊集院地域拡大〕

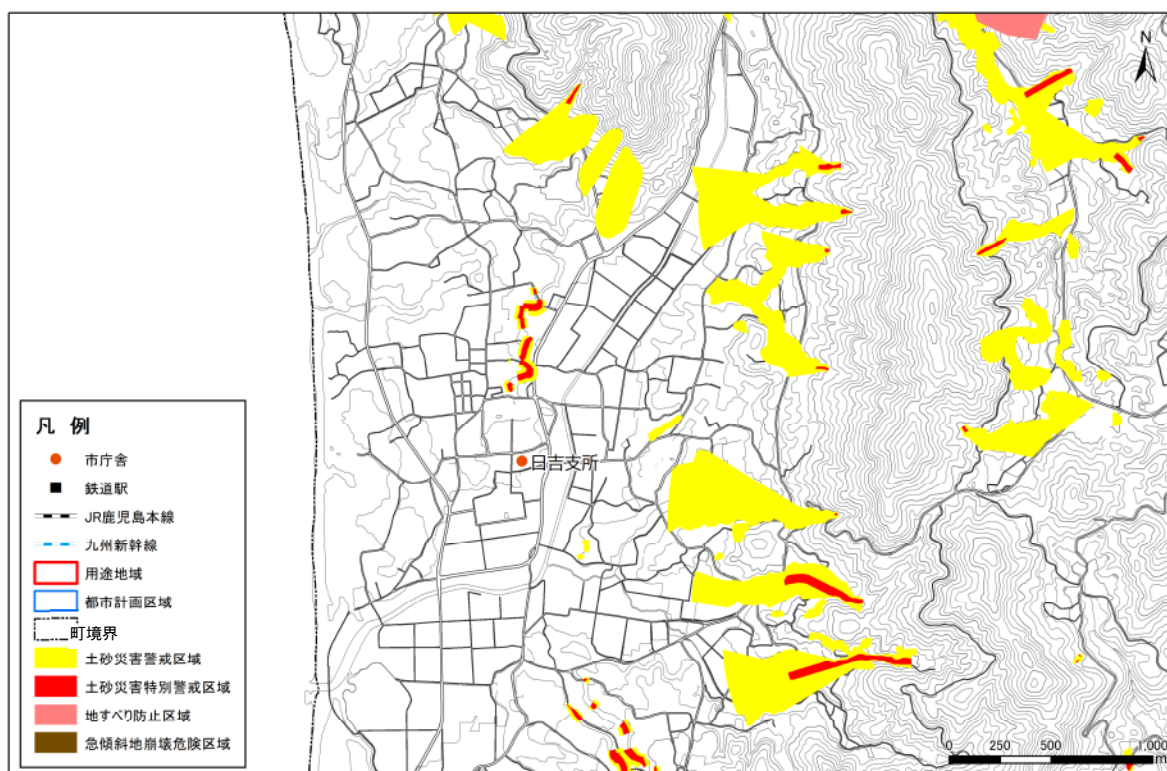


図 土砂災害ハザードマップ[日吉地域拡大]

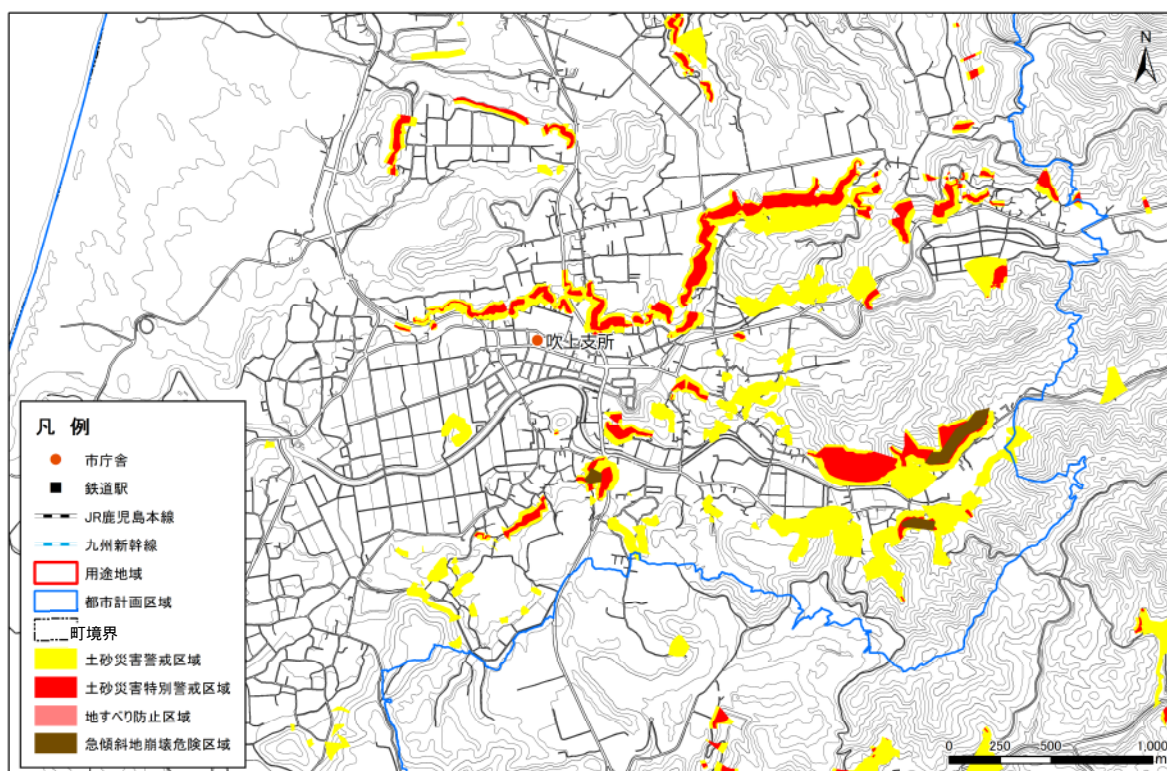


図 土砂災害ハザードマップ[吹上地域拡大]

4．市民アンケート結果の分析

市民アンケート結果において、年代別3区分(10～30歳代、40～50歳代、60歳代)及び地域別4区分(東市来地域、伊集院地域、日吉地域、吹上地域)の回答数を集計し、本市における現状の満足度及び今後の重要度の割合を比較しました。

(1) 年代別×現状の満足度・今後の重要度

公共施設分野における年代別の満足度・重要度
公園分野における年代別の満足度・重要度
道路・公共交通分野における年代別の満足度・重要度
自然・景観分野における年代別の満足度・重要度
環境分野における年代別の満足度・重要度
市街地分野における年代別の満足度・重要度
住宅分野における年代別の満足度・重要度
防災分野における年代別の満足度・重要度

(2) 地域別×現状の満足度・今後の重要度

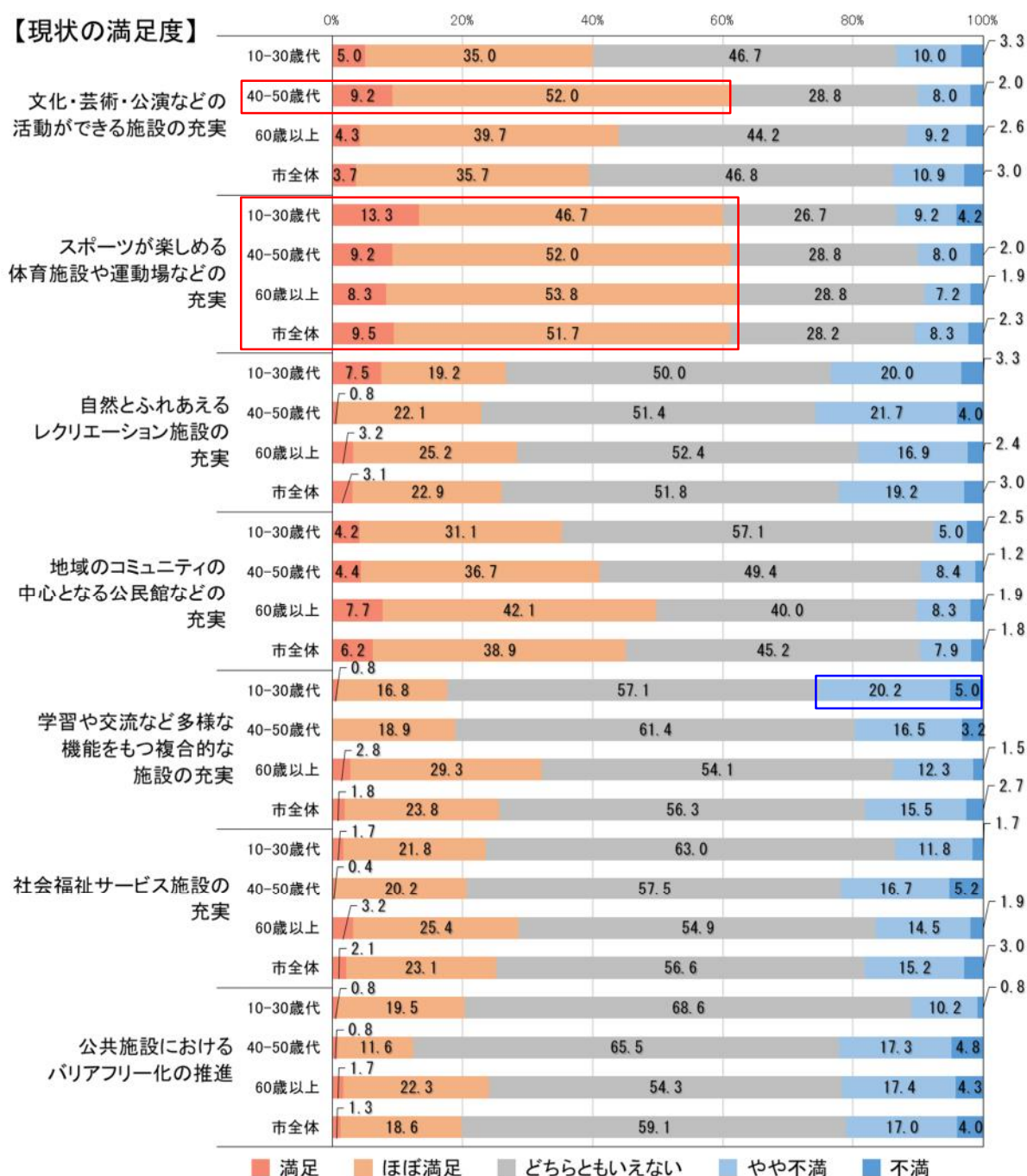
公共施設分野における地域別の満足度・重要度
公園分野における地域別の満足度・重要度
道路・公共交通分野における地域別の満足度・重要度
自然・景観分野における地域別の満足度・重要度
環境分野における地域別の満足度・重要度
市街地分野における地域別の満足度・重要度
住宅分野における地域別の満足度・重要度
防災分野における地域別の重要度・重要度

(1) 年代別×現状の満足度・今後の重要度

-1 公共施設分野における年代別の満足度

- ・「文化・芸術・公演などの活動ができる施設の充実」は、市全体と比較して、40～50歳代の満足度(満足+ほぼ満足)が高くなっています。
- ・「スポーツが楽しめる体育施設や運動場などの充実」は、全年代において満足度が高くなっています。
- ・「学習や交流など多様な機能をもつ複合的な施設の充実」は、市全体と比較して、10～30歳代の不満度(やや不満+不満)が高くなっています。

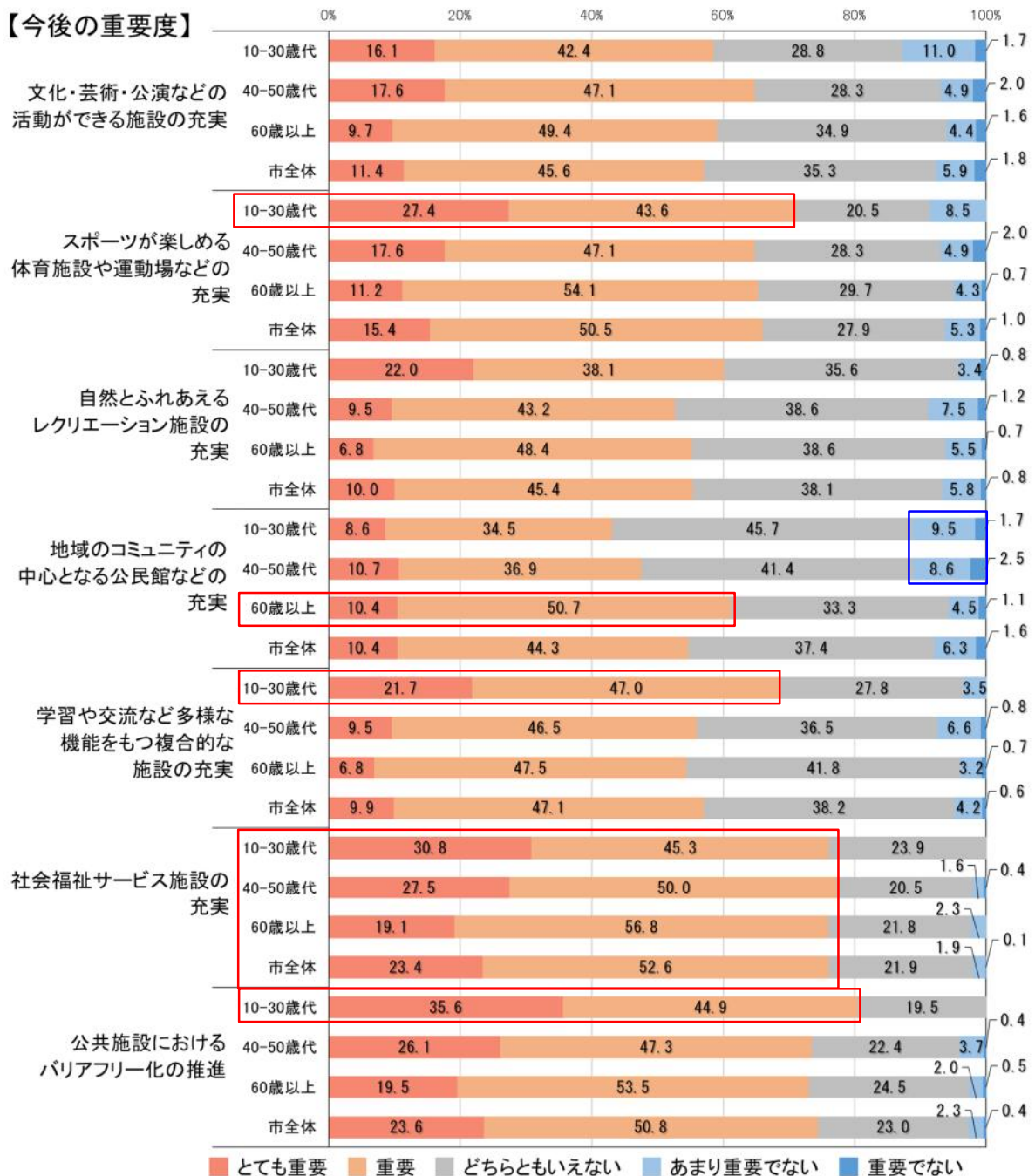
【現状の満足度】



-2 公共施設分野における年代別の重要度

- ・「スポーツが楽しめる体育施設や運動場などの充実」、「学習や交流など多様な機能をもつ複合的な施設の充実」、「公共施設におけるバリアフリー化の推進」は、市全体と比較して、10～30 歳代の重要度(とても重要+重要)が高くなっています。
- ・「地域のコミュニティの中心となる公民館などの充実」は、市全体と比較して、60 歳以上の重要度が高い一方で、10～30 歳代、40～50 歳代からの重要度は低くなっています。
- ・「社会福祉サービス施設の充実」は、全年代において重要度が高くなっています。

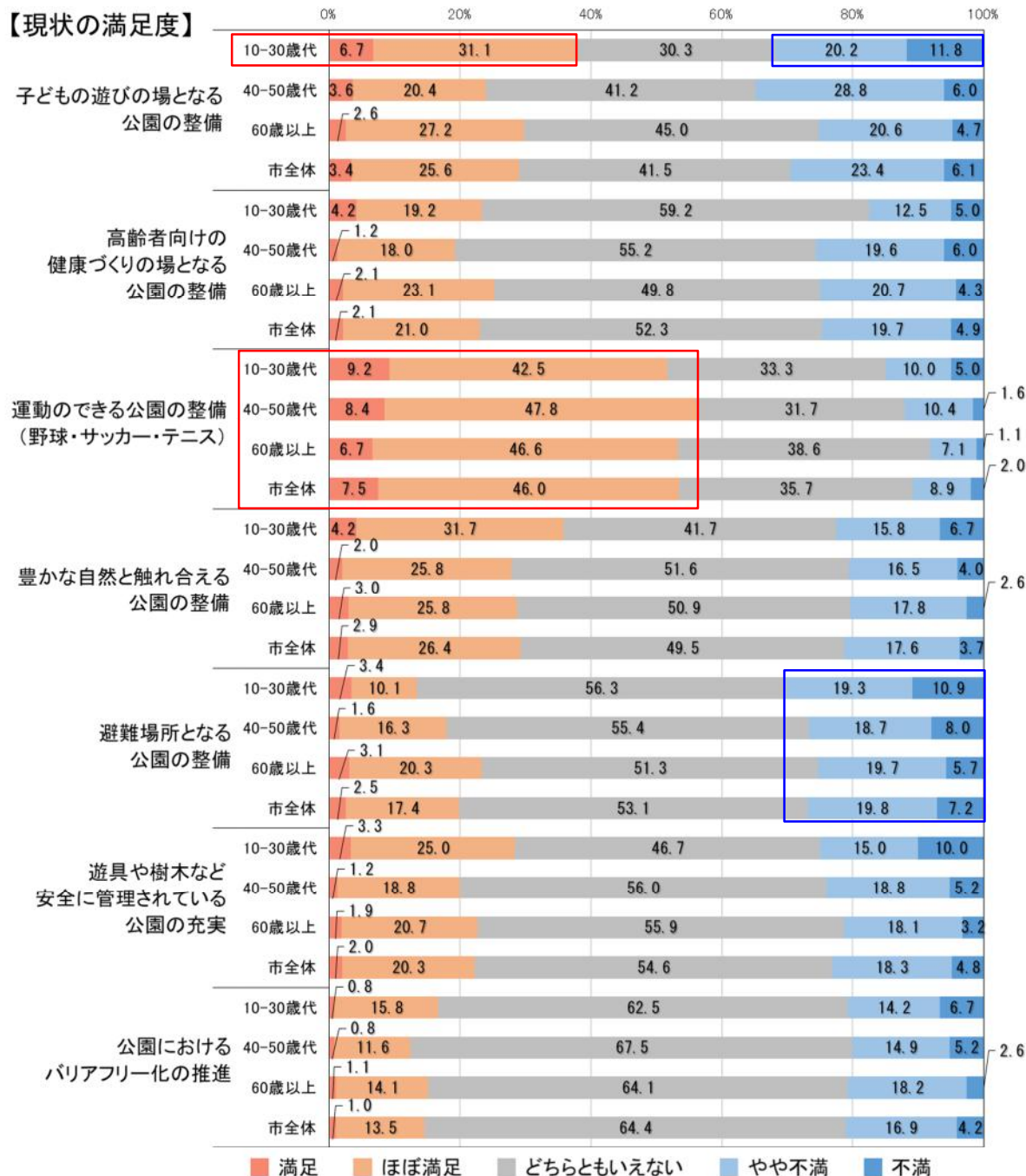
【今後の重要度】



公共施設分野を年代別にみると、10～30 歳代は「学習や交流など多様な機能をもつ複合的な施設の充実」を重要視しているが、現状に不満を感じていることが分かる。40～50 歳代は「文化・芸術・公演などの活動ができる施設の充実」と「スポーツが楽しめる体育施設や運動場などの充実」以外の項目は、満足度が低い傾向にある。60 歳以上は、「地域のコミュニティの中心となる公民館などの充実」の満足度及び重要度が高くなっている。

- 1 公園分野における年代別の満足度

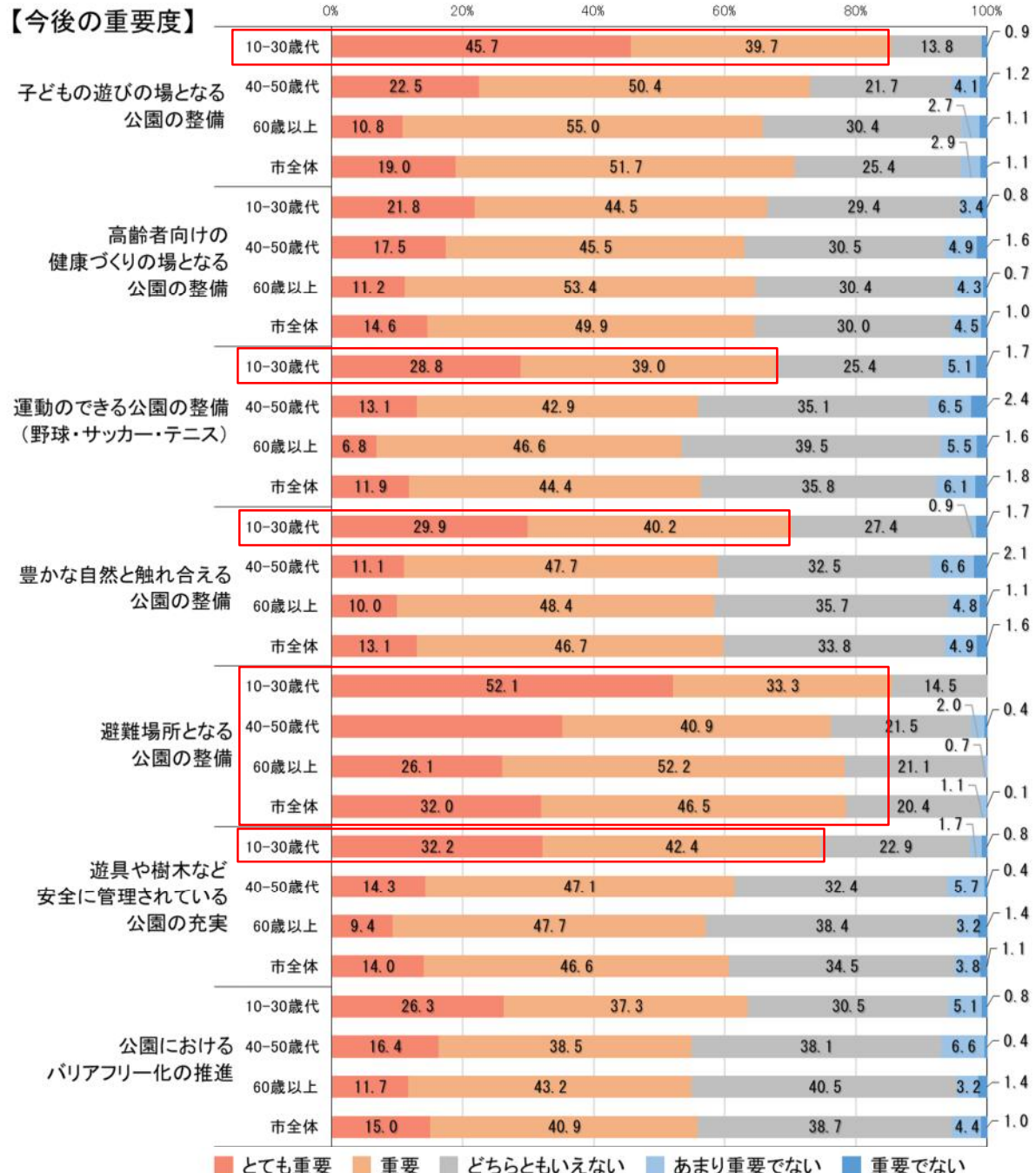
- ・「子どもの遊び場となる公園の整備」は、市全体と比較して、10～30歳代の満足度が高い一方で、不満度も高くなっています。
- ・「運動のできる公園の整備」は、全年代において満足度が高くなっています。
- ・「避難場所となる公園の整備」は、全年代において不満度が満足度を上回っています。



-2 公園分野における年代別の重要度

・「子どもの遊びの場となる公園の整備」、「運動のできる公園の整備」、「豊かな自然と触れ合える公園の整備」、「遊具や樹木など安全に管理されている公園の充実」は、市全体と比較して、10～30 歳代の重要度が高くなっています。

・「避難場所となる公園の整備」は、全年代において重要度が高くなっています。

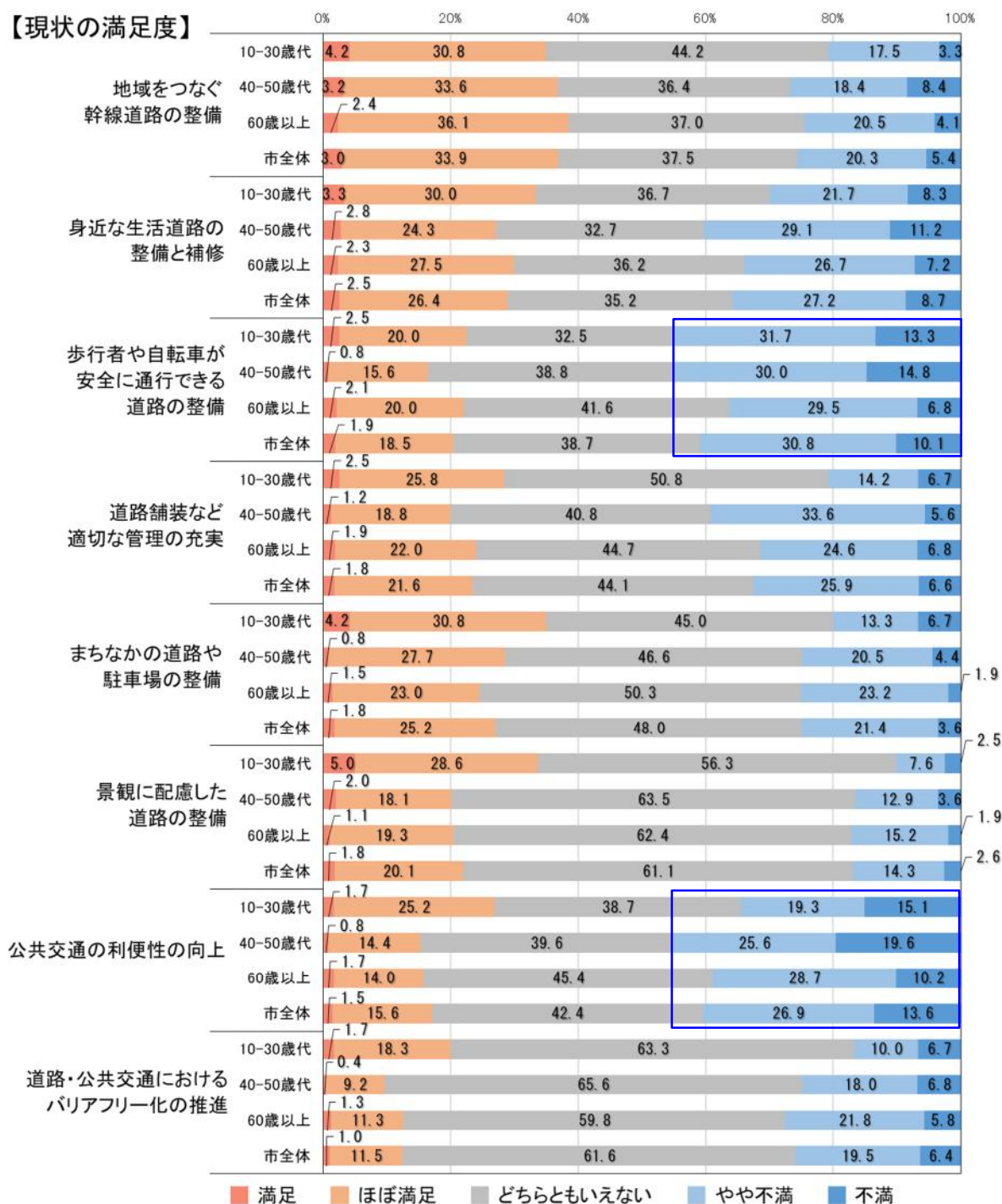


公園分野を年代別にみると、10～30 歳代は「子どもの遊び場となる公園の整備」を重要視しているが、現状の満足度は不満度とほぼ程度となっている。全年代において「避難場所となる公園の整備」は重要度が高いが、現状では不満度が高くなっている。

-1 道路・公共交通分野における年代別の満足度

・「歩行者や自転車が安全に通行できる道路の整備」、「公共交通の利便性の向上」は、全年代において不満度が高くなっています。

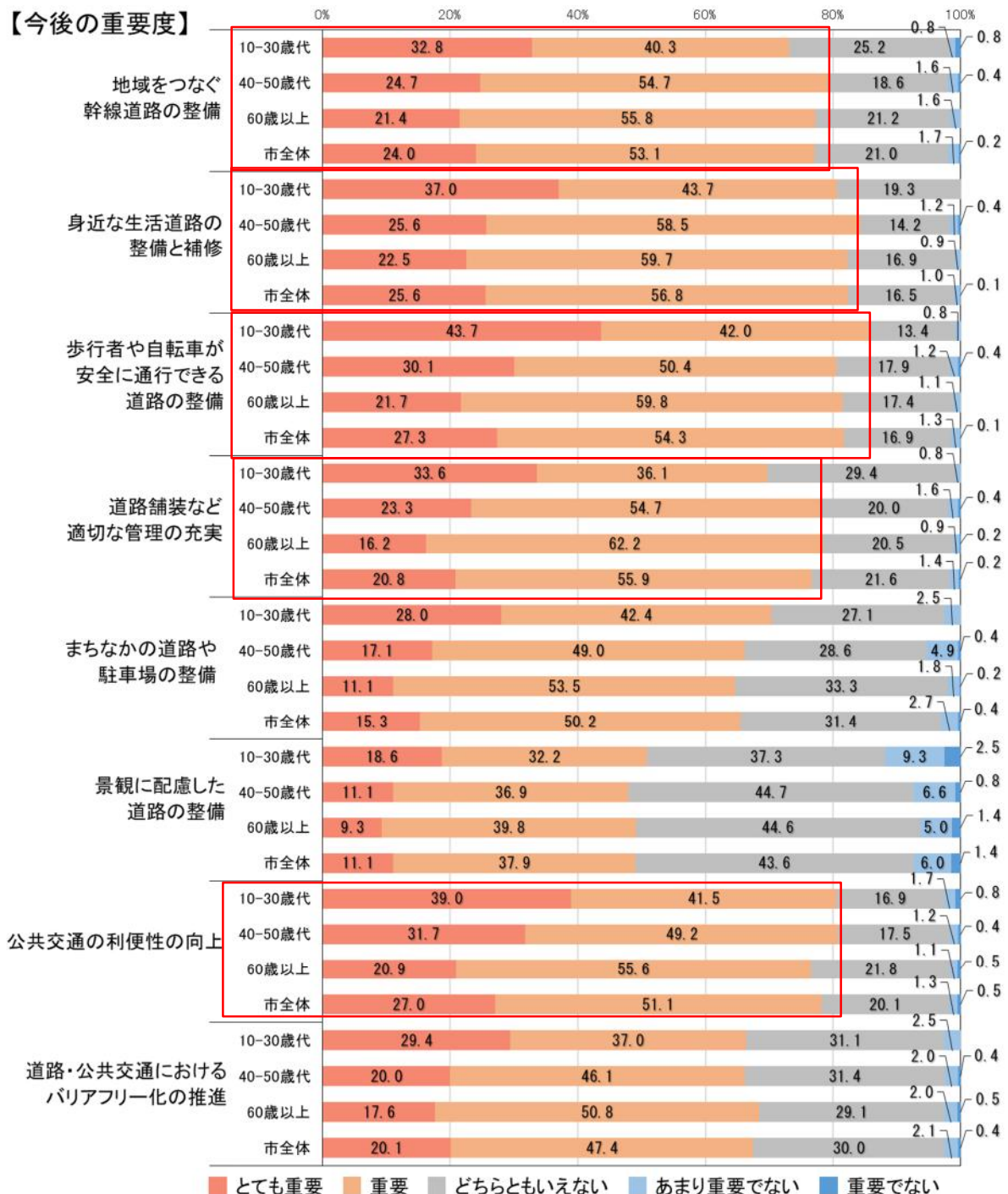
【現状の満足度】



-2 道路・公共交通分野における年代別の重要度

・「地域をつなぐ幹線道路の整備」、「身近な生活道路の整備と補修」、「歩行者や自転車が安全に通行できる道路の整備」、「道路舗装など適切な管理の充実」、「公共交通の利便性の向上」は、全年代において重要度が高くなっています。

【今後の重要度】



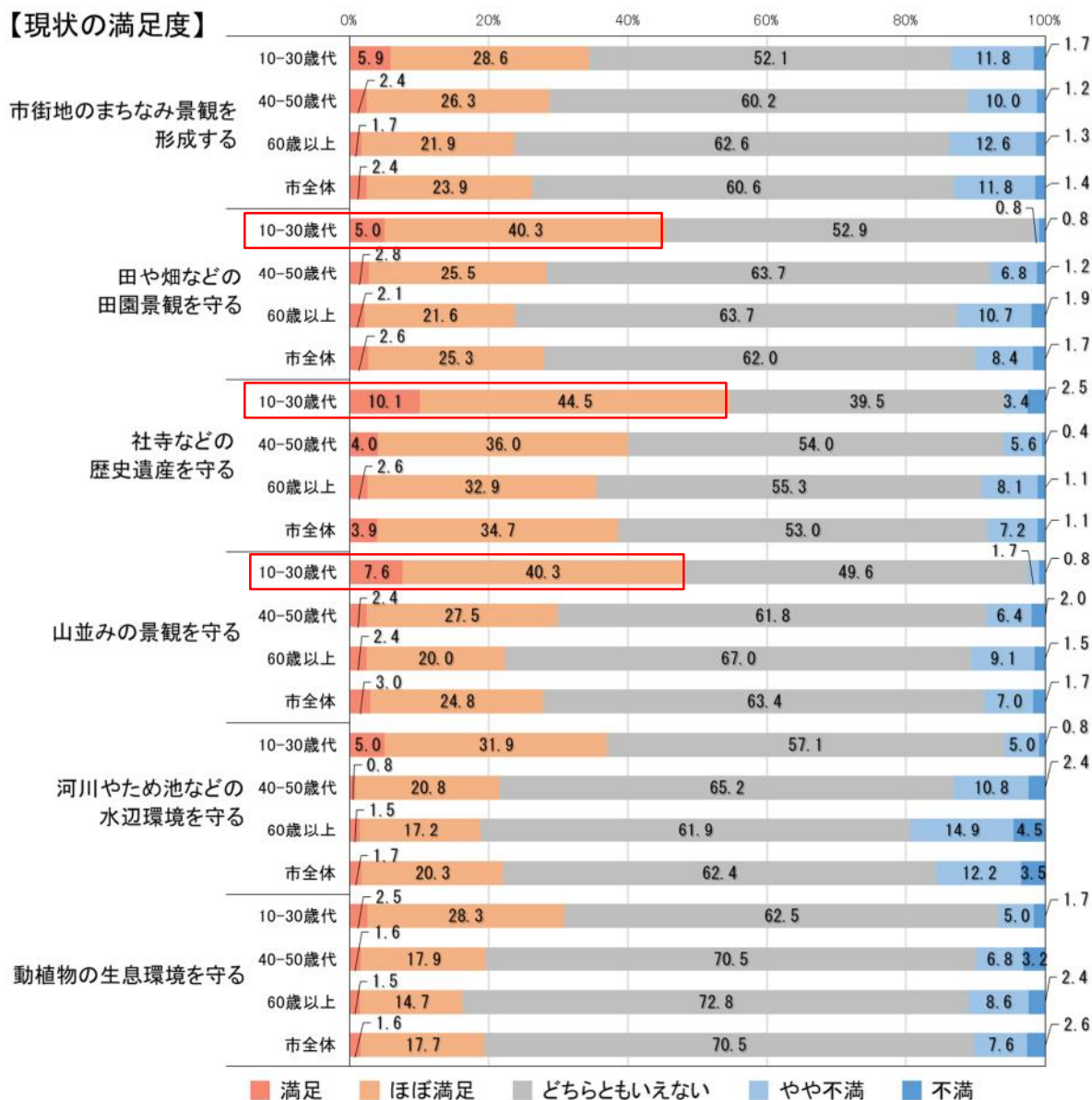
道路・公共交通分野の満足度・重要度は、年代別に大きな差異はない。

全年代において、「歩行者や自転車が安全に通行できる道路の整備」、「公共交通の利便性の向上」は、特に不満度が高くなっている。

-1 自然・景観分野における年代別の満足度

・「田や畑などの田園景観を守る」、「社寺などの歴史遺産を守る」、「山並みの景観を守る」は、市全体と比較して、10～30歳代の満足度が高くなっています。

【現状の満足度】

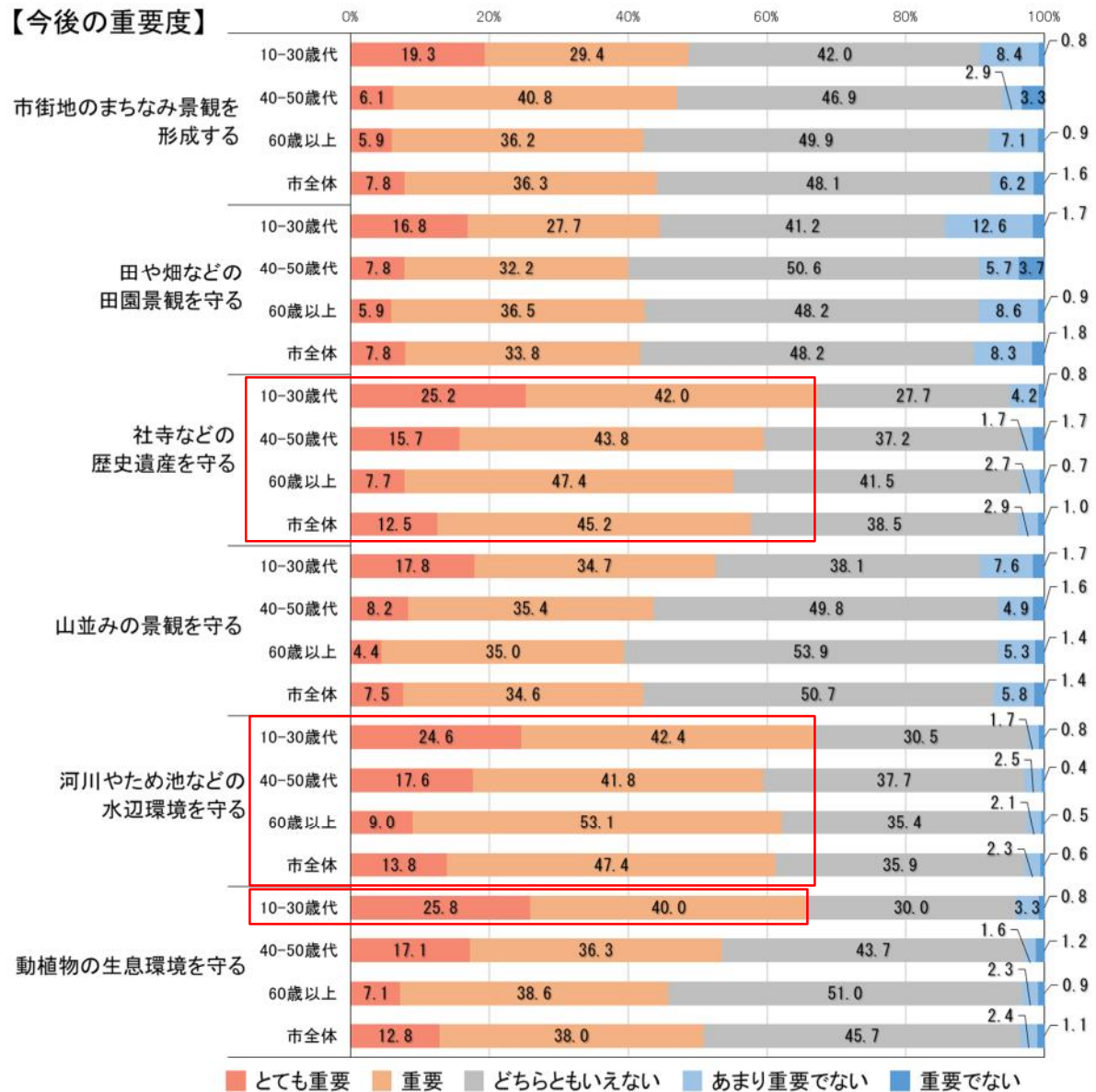


-2 自然・景観分野における年代別の重要度

・「社寺などの歴史遺産を守る」、「河川やため池などの水辺環境を守る」は、全年代において重要度が高くなっています。

・「動植物の生息環境を守る」は、市全体と比較して、10～30歳代の重要度が高くなっています。

【今後の重要度】

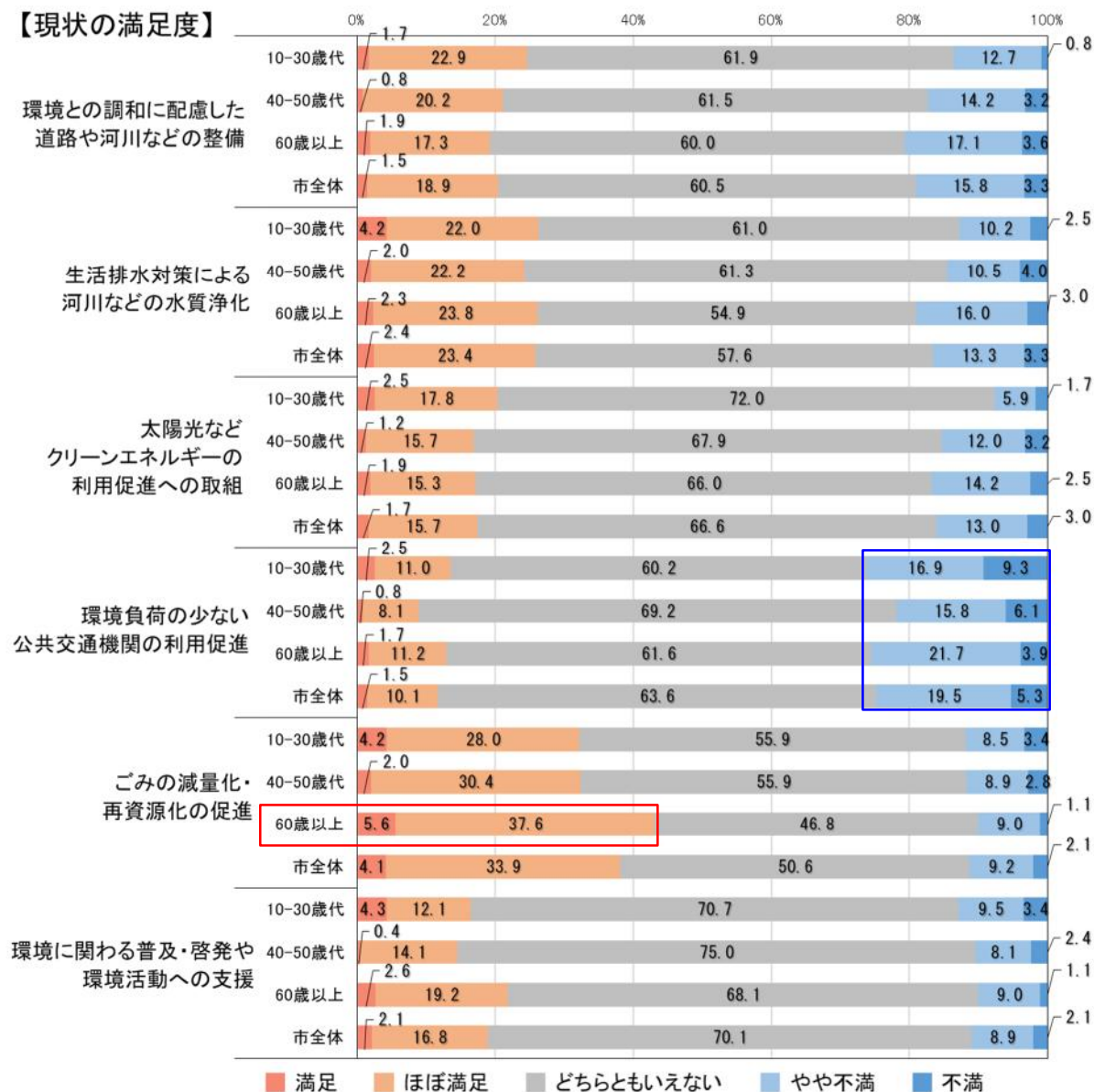


自然・景観分野を年代別にみると、他の年代と比べて10～30歳代は現状の満足度が高く、また、歴史遺産や自然環境の保護を重要視している傾向にある。

- 1 環境分野における年代別の満足度

- ・「環境負荷の少ない公共交通機関の利用促進」は、全年代において不満度が高くなっています。
- ・「ごみの減量化・再資源化の促進」は、市全体と比較して、60歳以上の満足度が高くなっています。

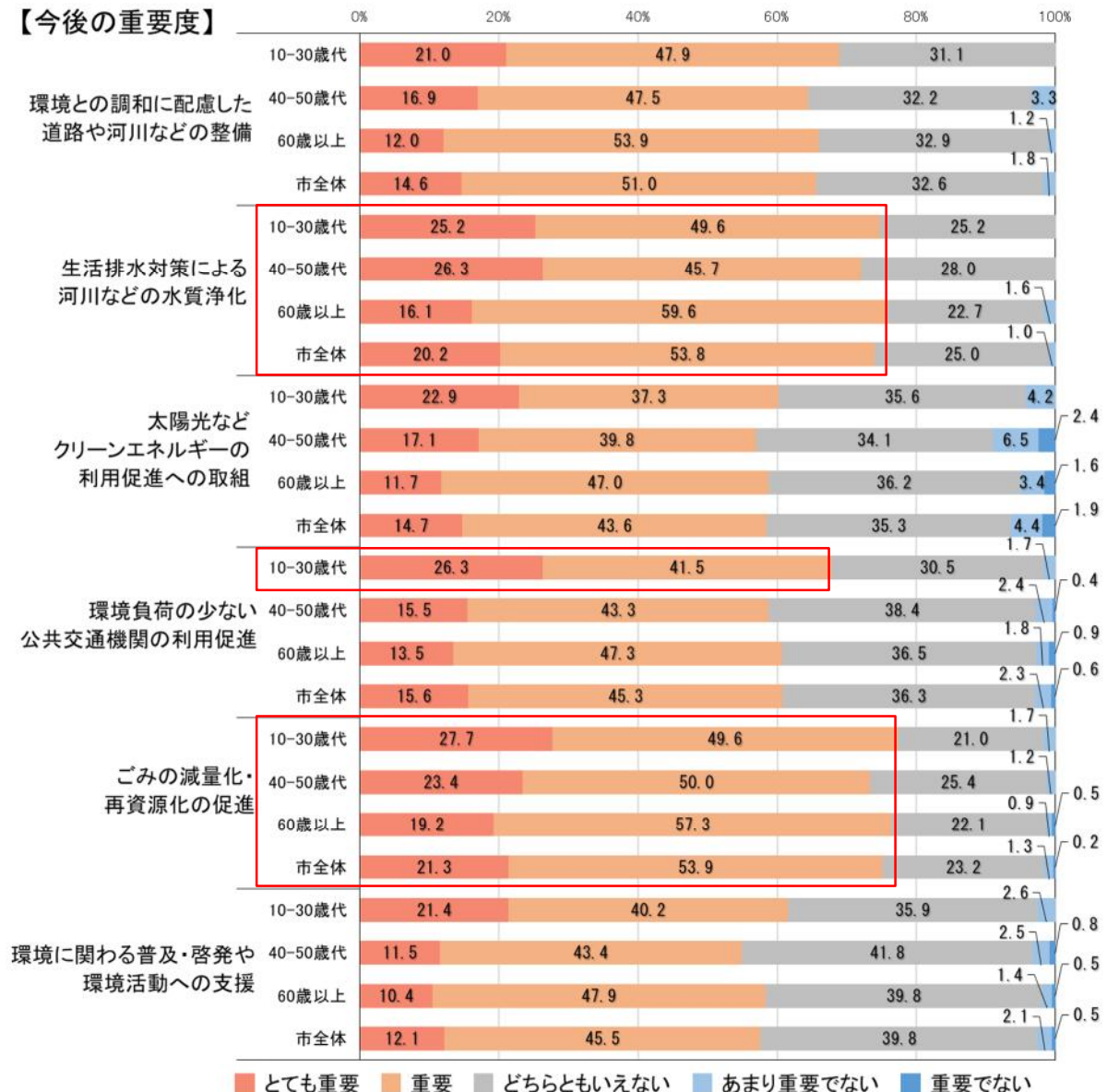
【現状の満足度】



-2 環境分野における年代別の重要度

- ・「生活排水対策による河川などの水質浄化」、「ごみの減量化・再資源化の促進」は、全年代において重要度が上がっています。
- ・「環境負荷の少ない公共交通機関の利用促進」は、市全体と比較して、10～30歳代の重要度が高くなっています。

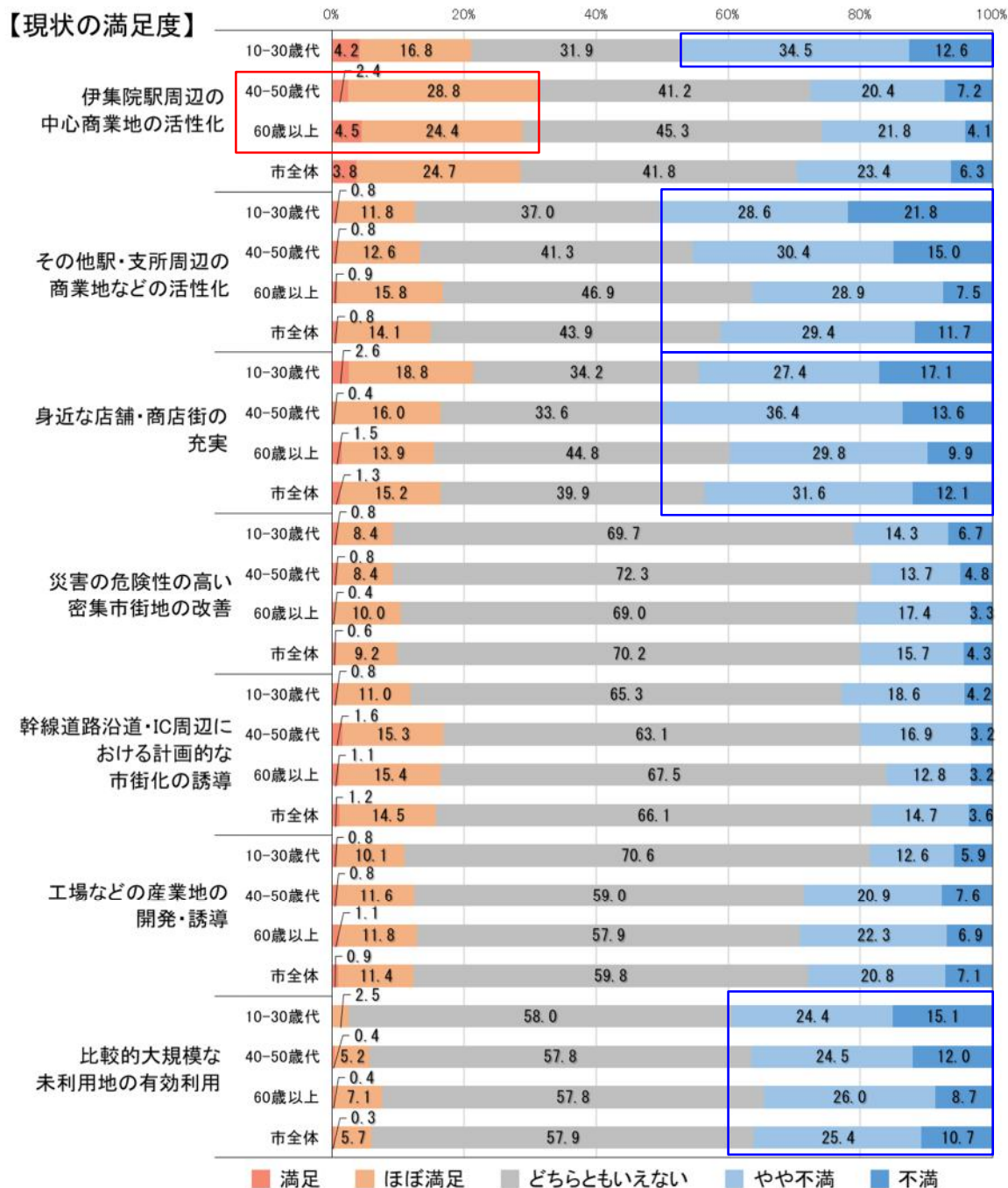
【今後の重要度】



環境分野を年代別にみると、10～30歳代は「環境負荷の少ない公共交通機関の利用促進」を重要視しているが、現状に不満を感じていることが分かる。50歳以上は「ごみの減量化・再資源化の促進」の満足度が高く、さらに重要視している。

- 1 市街地分野における年代別の満足度

- ・「伊集院駅周辺の中心商業地の活性化」は、40～50歳代及び60歳以上には一定の満足度を得られている一方で、10～30歳代は不満度が上回っています。
- ・「その他駅・支所周辺の商業地などの活性化」、「身近な店舗・商店街の充実」、「比較的大規模な未利用地の有効利用」は、全年代において不満度が高くなっています。

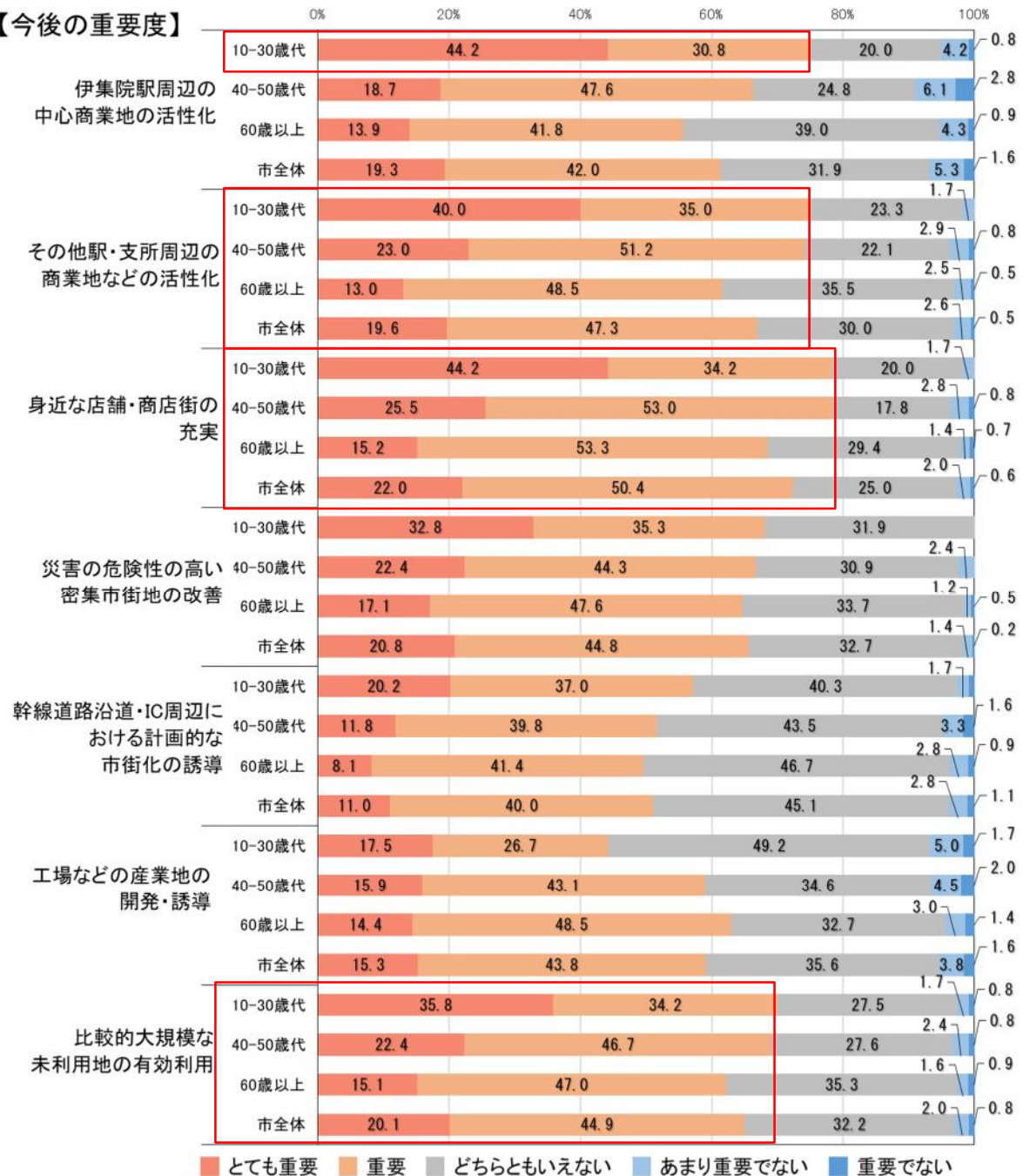


-2 市街地分野における年代別の重要度

・「伊集院駅周辺の中心商業地の活性化」は、市全体と比較して、10～30 歳代の重要度が高くなっています。

・「その他駅・支所周辺の商業地などの活性化」、「身近な店舗・商店街の充実」、「比較的大規模な未利用地の有効利用」は、全年代において重要度が高くなっています。

【今後の重要度】

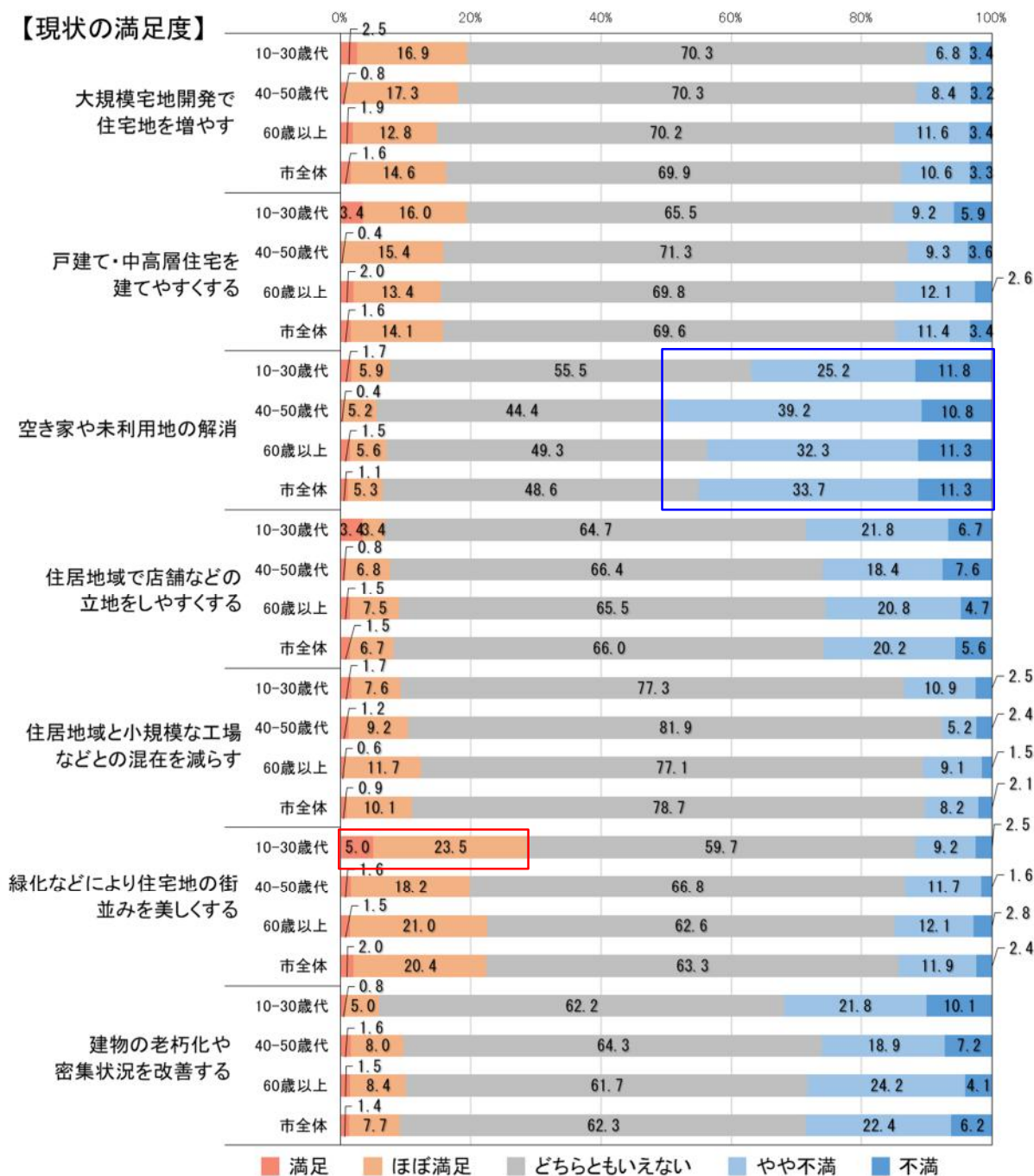


市街地分野を年代別にみると、10～30 歳代は「伊集院駅周辺の中心商業地の活性化」を重要視しているが、現状に不満を感じていることが分かる。「その他駅・支所周辺の商業地などの活性化」、「身近な店舗・商店街の充実」については、全年代で重要視しているが、現状の不満度が高くなっている。

- 1 住宅分野における年代別の満足度

- ・「空き家や未利用地の解消」は、市全体と比較して、40～50歳代の不満度が高くなっています。
- ・「緑化などにより住宅地の街並みを美しくする」は、市全体と比較して、10～30歳代の重要度が高くなっています。

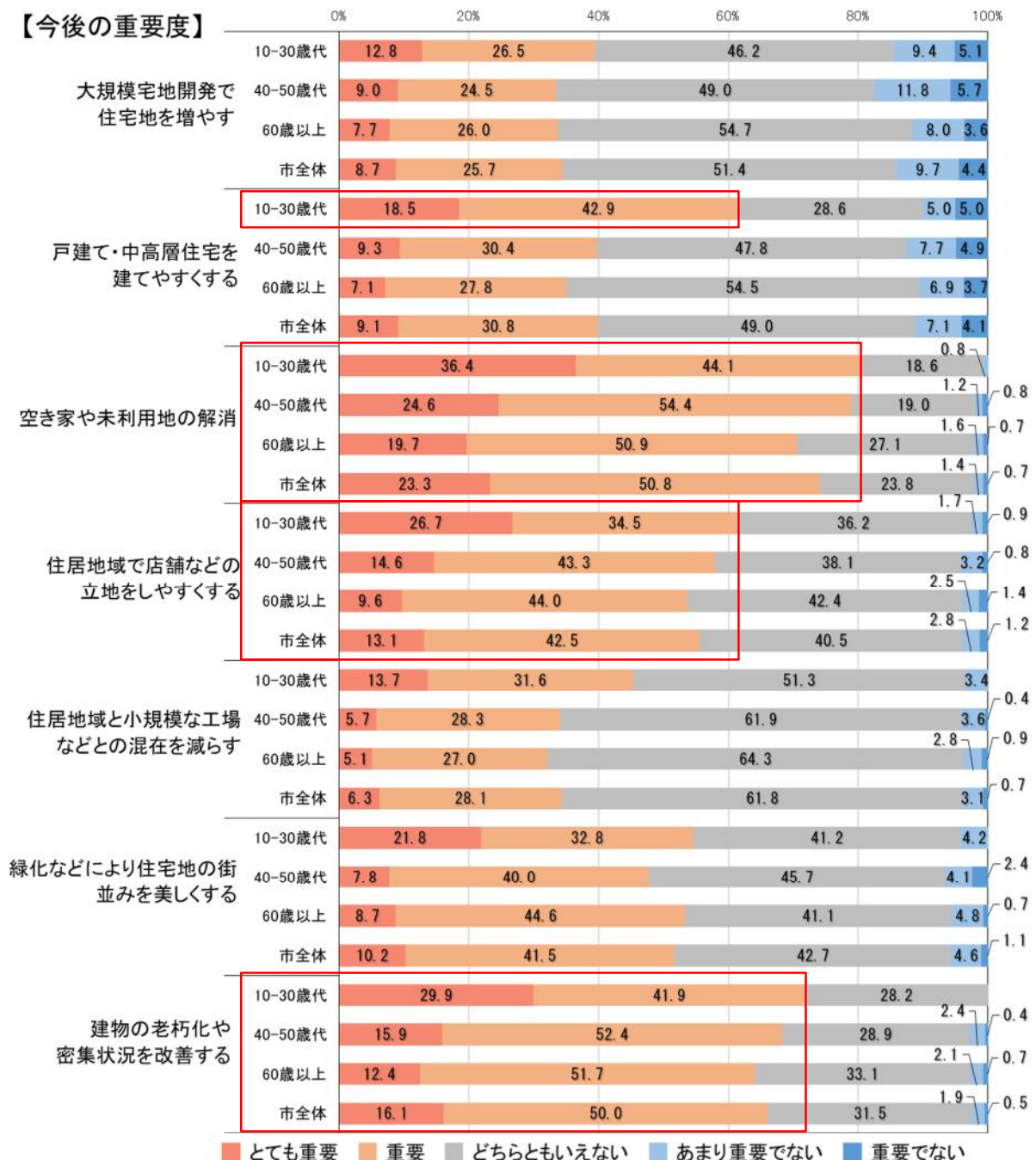
【現状の満足度】



-2 住宅分野における年代別の重要度

- ・「戸建て・中高層住宅を建てやすくする」は、市全体と比較して、10～30歳代の重要度が高くなっています。
- ・「空き家や未利用地の解消」、「住居地域で店舗などの立地をしやすくする」、「建物の老朽化や密集状況を改善する」は、全年代において重要度が高くなっています。

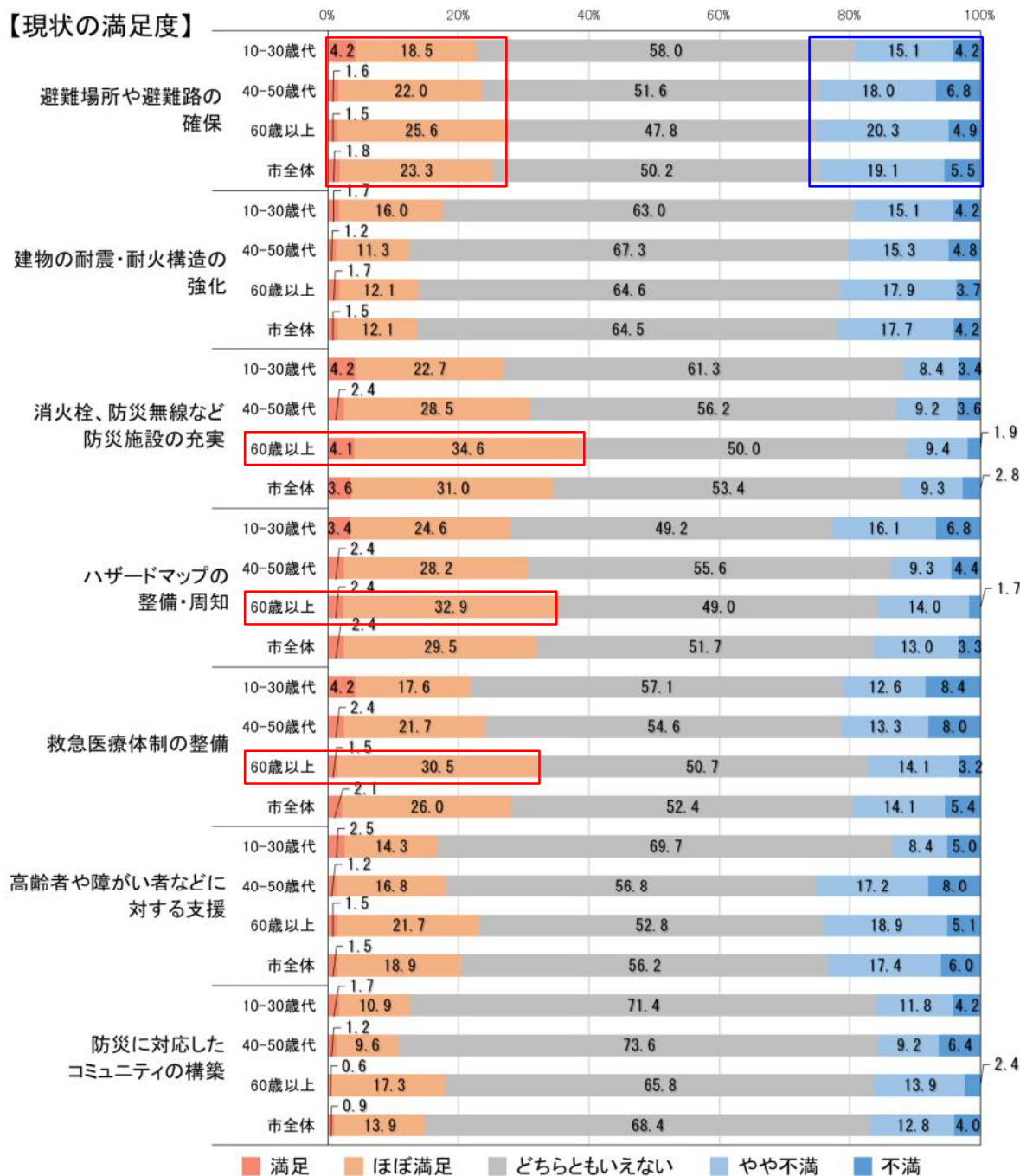
【今後の重要度】



住宅分野の満足度・重要度は、年代別に大きな差異はない。
「空き家や未利用地の解消」は、全年代において特に不満度が高くなっている。

-1 防災分野における年代別の満足度

- ・「避難場所や避難路の整備」は、満足度と不満足度が同程度の割合となっています。
- ・「消火栓、防災無線など防災施設の充実」、「ハザードマップの整備・周知」、「救急医療体制の整備」は、市全体と比較して、60歳以上の満足度が高くなっています。

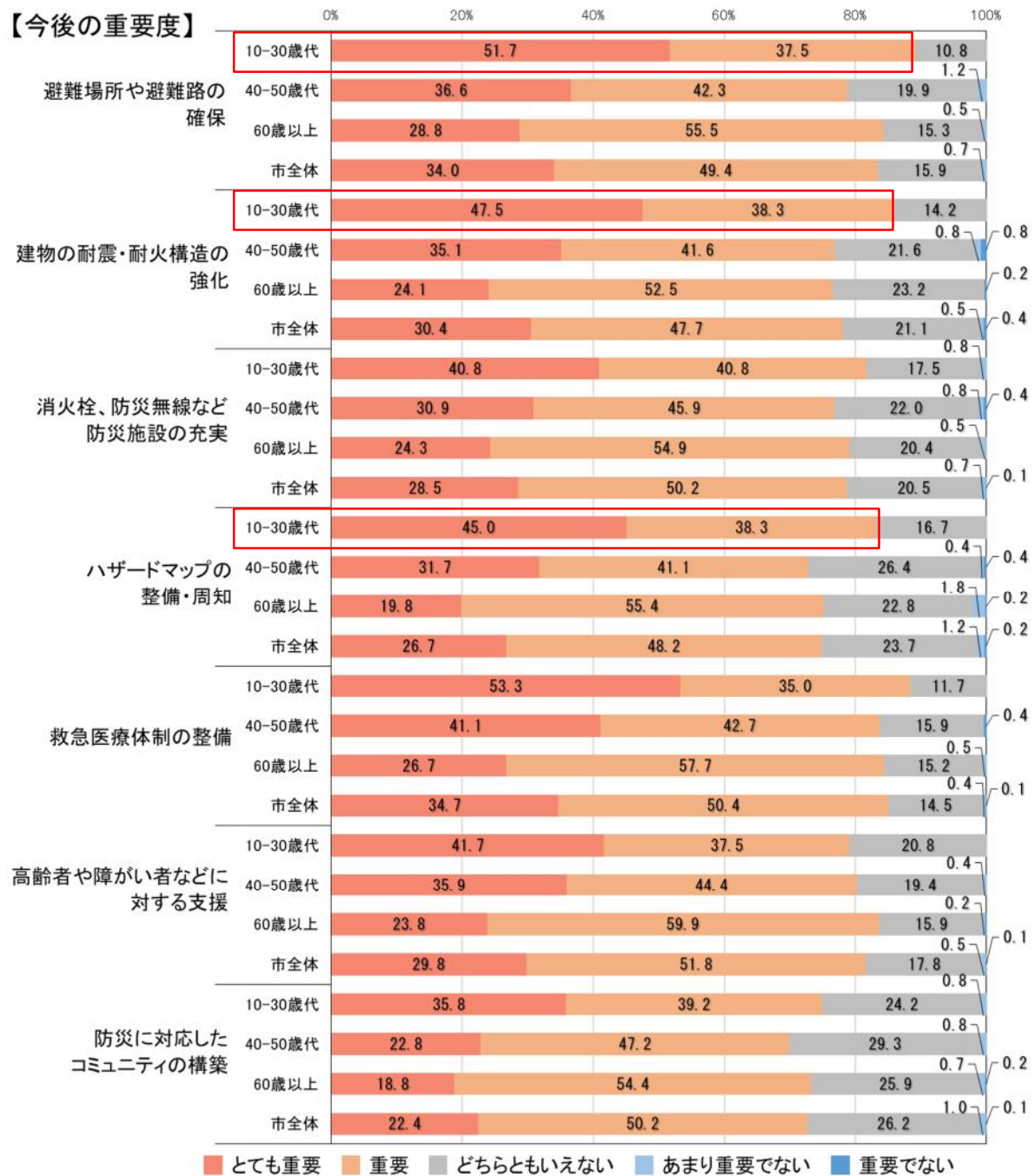


-2 防災分野における年代別の重要度

・全般的に重要度は高くなっています。

・「避難場所や避難路の確保」、「建物の耐震・耐火構造の強化」、「ハザードマップの整備・周知」は、市全体と比較して、10～30歳代の重要度が高くなっています。

【今後の重要度】



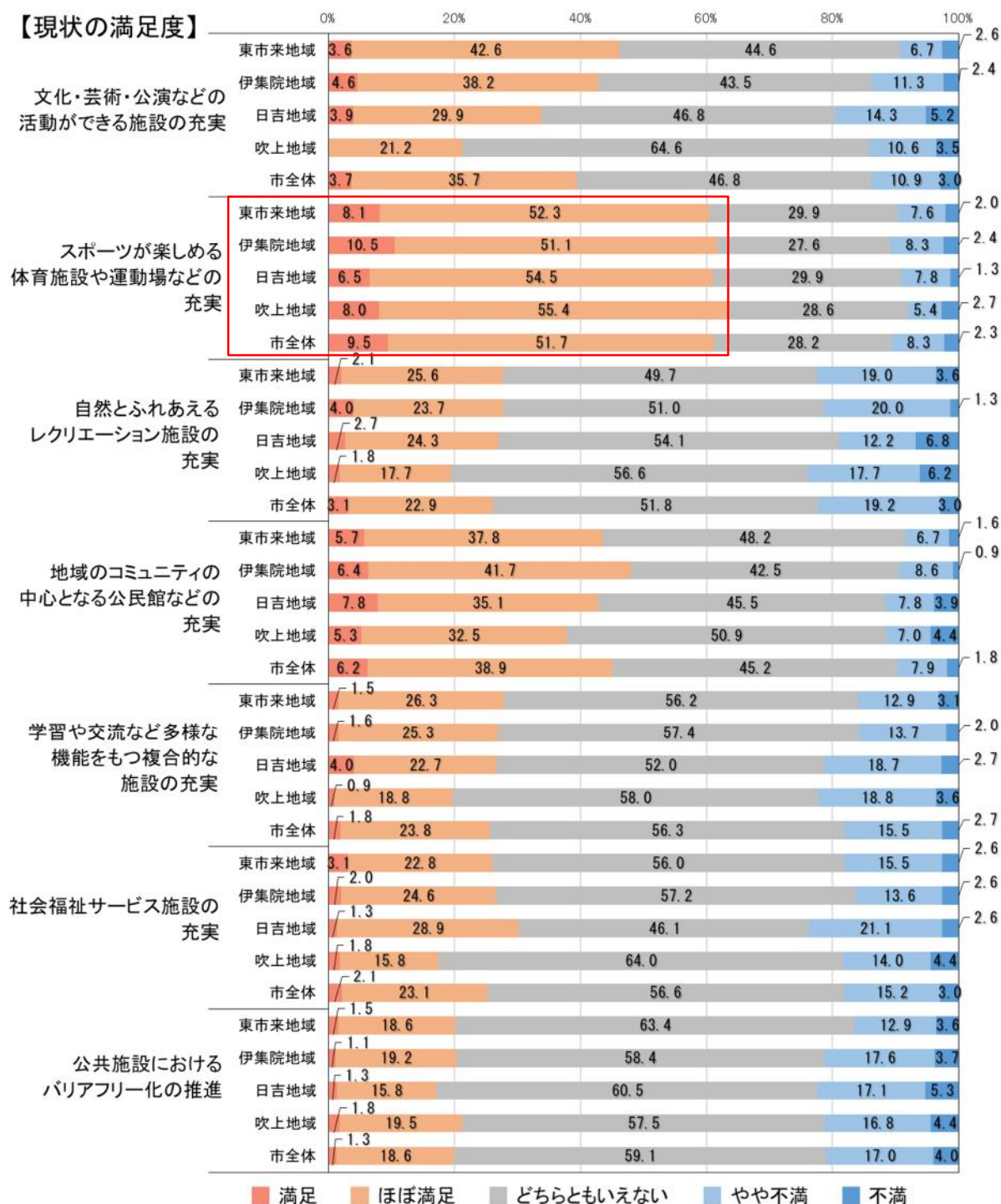
防災分野の満足度・重要度は、年代別に大きな差異はない。

全年代において「避難場所や避難路の確保」を重要視しているが、現状の満足度は不満度とほぼ程度となっている。

(2) 地域別×満足度・重要度

-1 公共施設分野における地域別の満足度

・「スポーツが楽しめる体育施設や運動場などの充実」は、全ての地域において満足度が高くなっています。

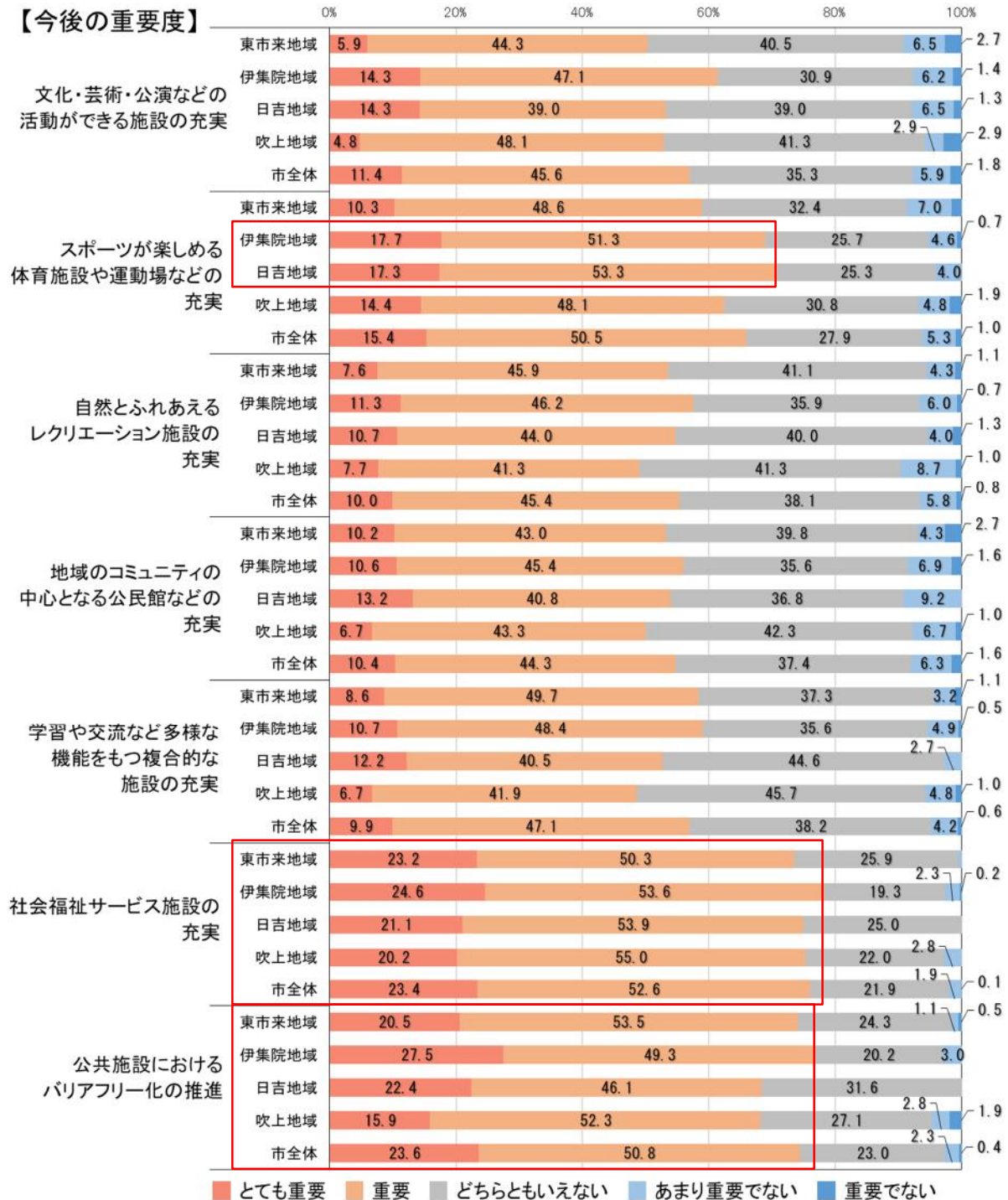


-2 公共施設分野における地域別の重要度

・「スポーツが楽しめる体育施設や運動場などの充実」は、市全体と比較して、伊集院地域及び日吉地域の重要度が上がっています。

・「社会福祉サービス施設の充実」、「公共施設におけるバリアフリー化の推進」は、全ての地域において重要度が上がっています。

【今後の重要度】



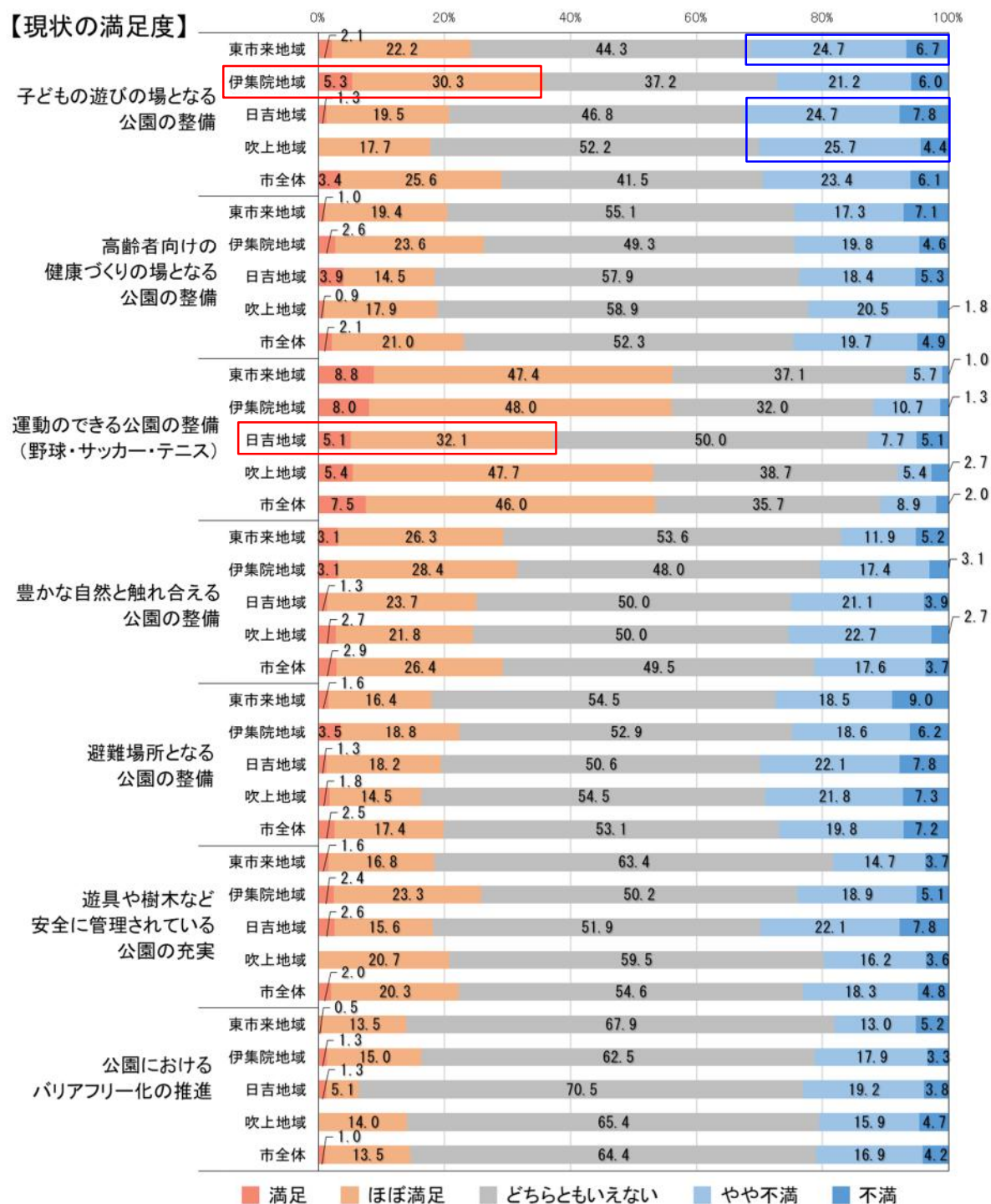
公共施設分野を地域別にみると、満足度・重要度において大きな差異はない。

「スポーツが楽しめる体育施設や運動場などの充実」は、全地域において満足度が高く、重要度も高くなっている。

- 1 公園分野における地域別の満足度

- ・「子どもの遊び場となる公園の整備」は、市全体と比較して、伊集院地域の満足度が高くなっている一方で、東市来地域、日吉地域、吹上地域は不満度が高くなっています。
- ・「運動のできる公園の整備」は、市全体や各地域と比較して、日吉地域の満足度が低くなっています。

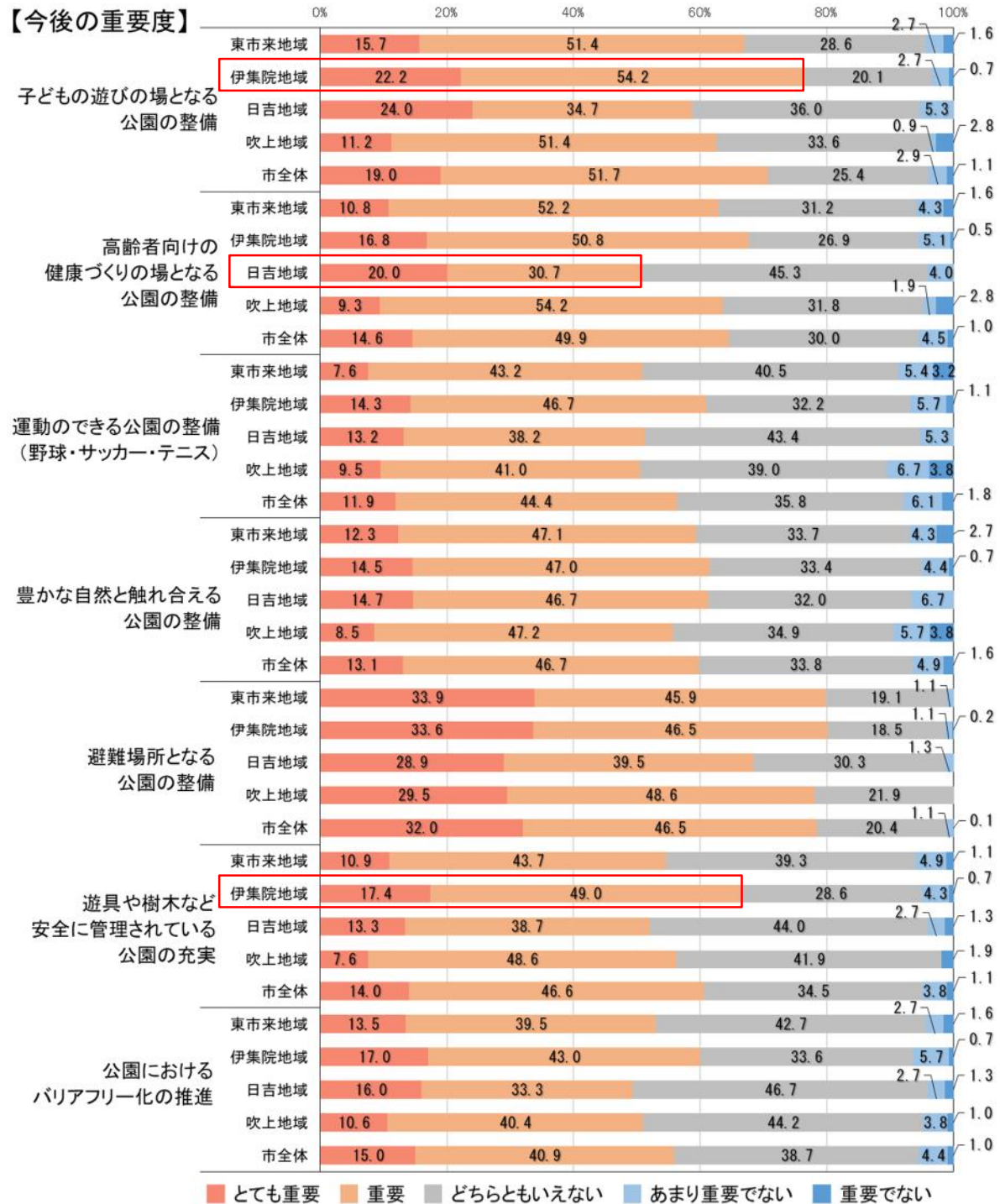
【現状の満足度】



-2 公園分野における地域別の重要度

- ・「子どもの遊びの場となる公園の整備」、「遊具や樹木など安全に管理されている公園の充実」は、市全体と比較して、伊集院地域における重要度が高くなっています。
- ・「高齢者向けの健康づくりの場となる公園の整備」は、市全体と比較して、日吉地域の重要度が低くなっています。

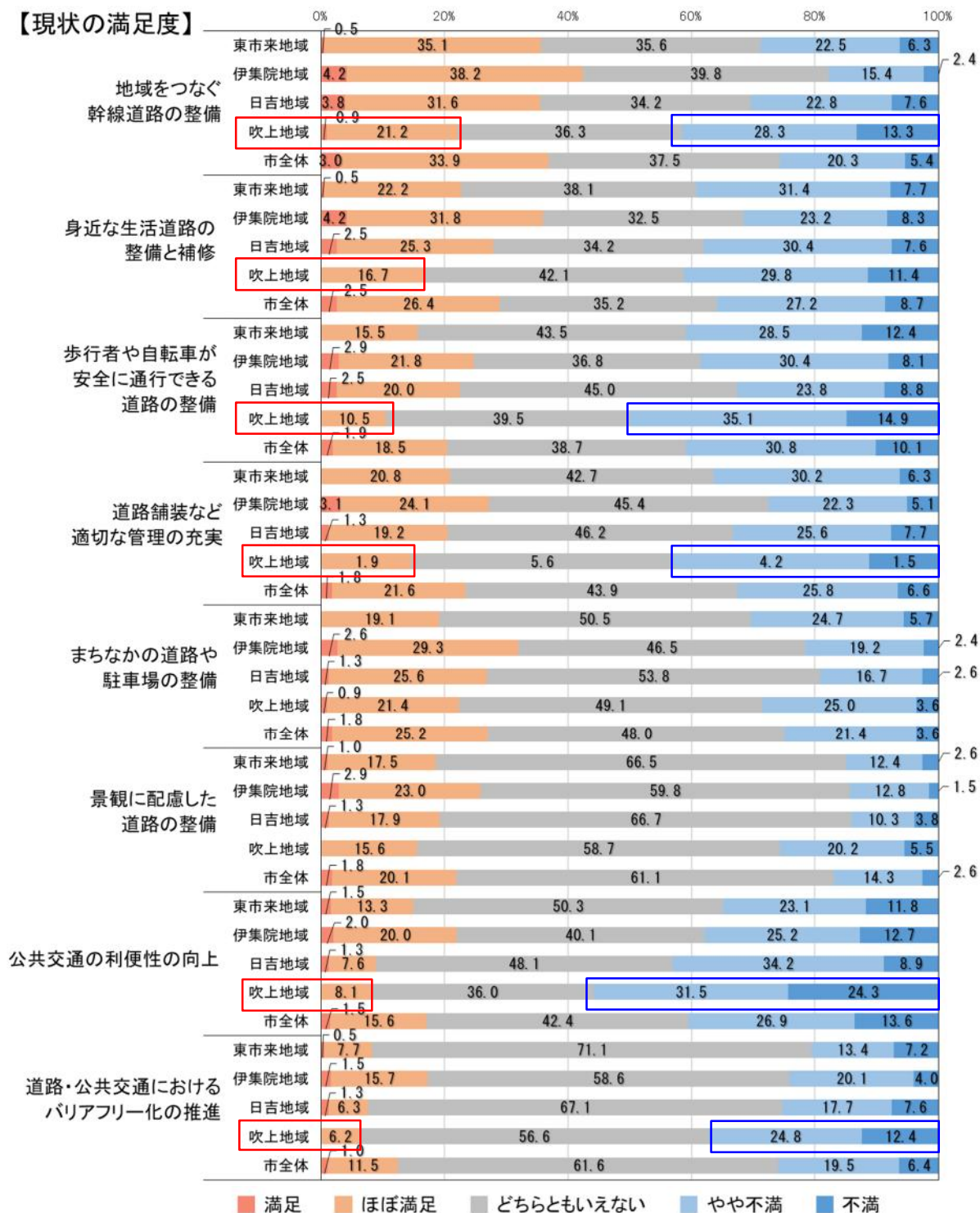
【今後の重要度】



公園分野を地域別にみると、伊集院地域は「子どもの遊び場となる公園の整備」を重要視しており、現状の満足度も高くなっている。

- 1 道路・公共交通分野における地域別の満足度

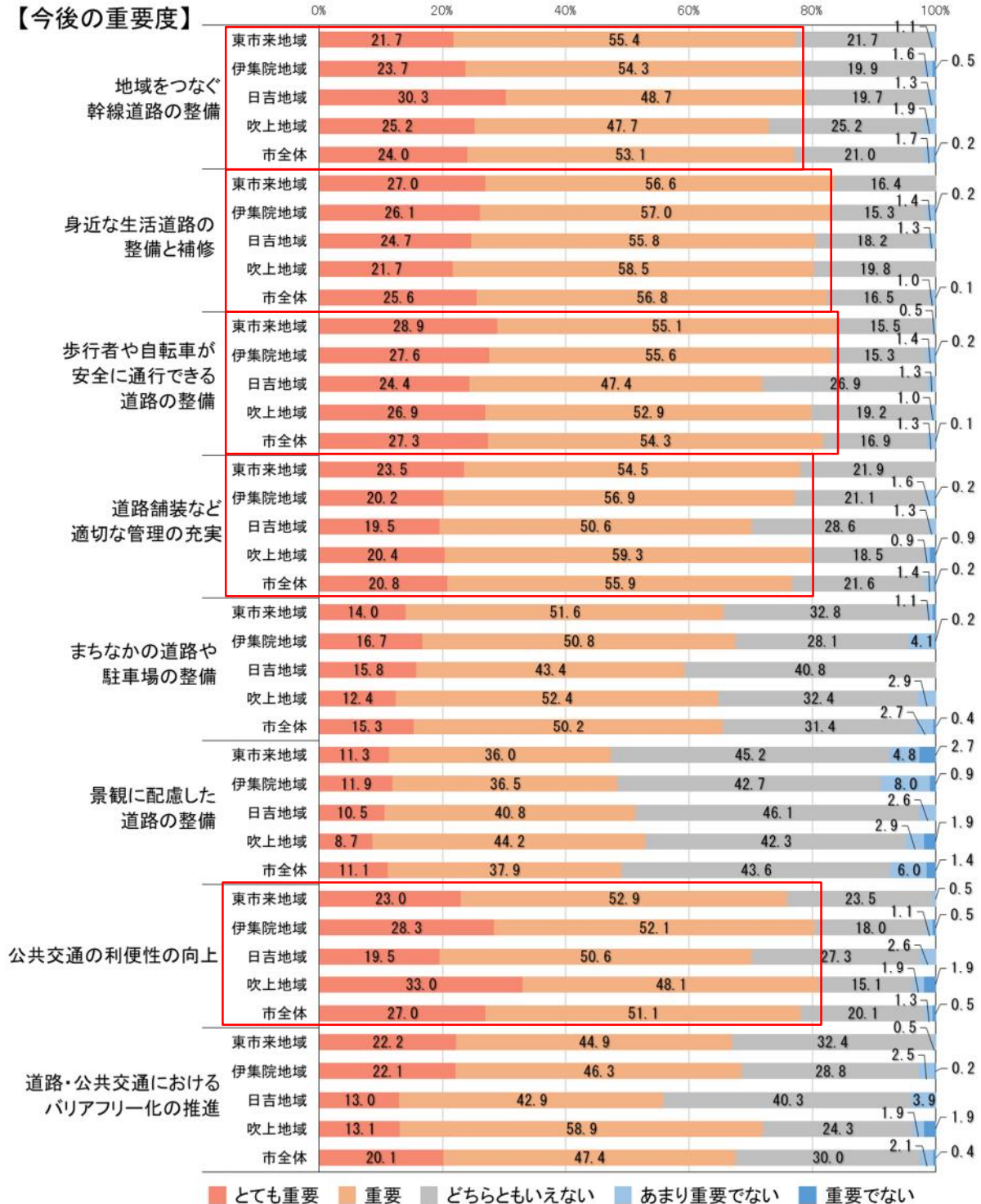
「地域をつなぐ幹線道路の整備」、「歩行者や自転車が安全に通行できる道路の整備」、「道路舗装など適切な管理の充実」、「公共交通の利便性の向上」、「道路・公共交通におけるバリアフリー化の推進」は、市全体と比較して、吹上地域の不満度が高くなっています。



-2 道路・公共交通分野における地域別の重要度

「地域をつなぐ幹線道路の整備」、「身近な生活道路の整備と補修」、「歩行者や自転車が安全に通行できる道路の整備」、「道路舗装など適切な管理の充実」、「公共交通の利便性の向上」は、全ての地域において重要度が高くなっています。

【今後の重要度】

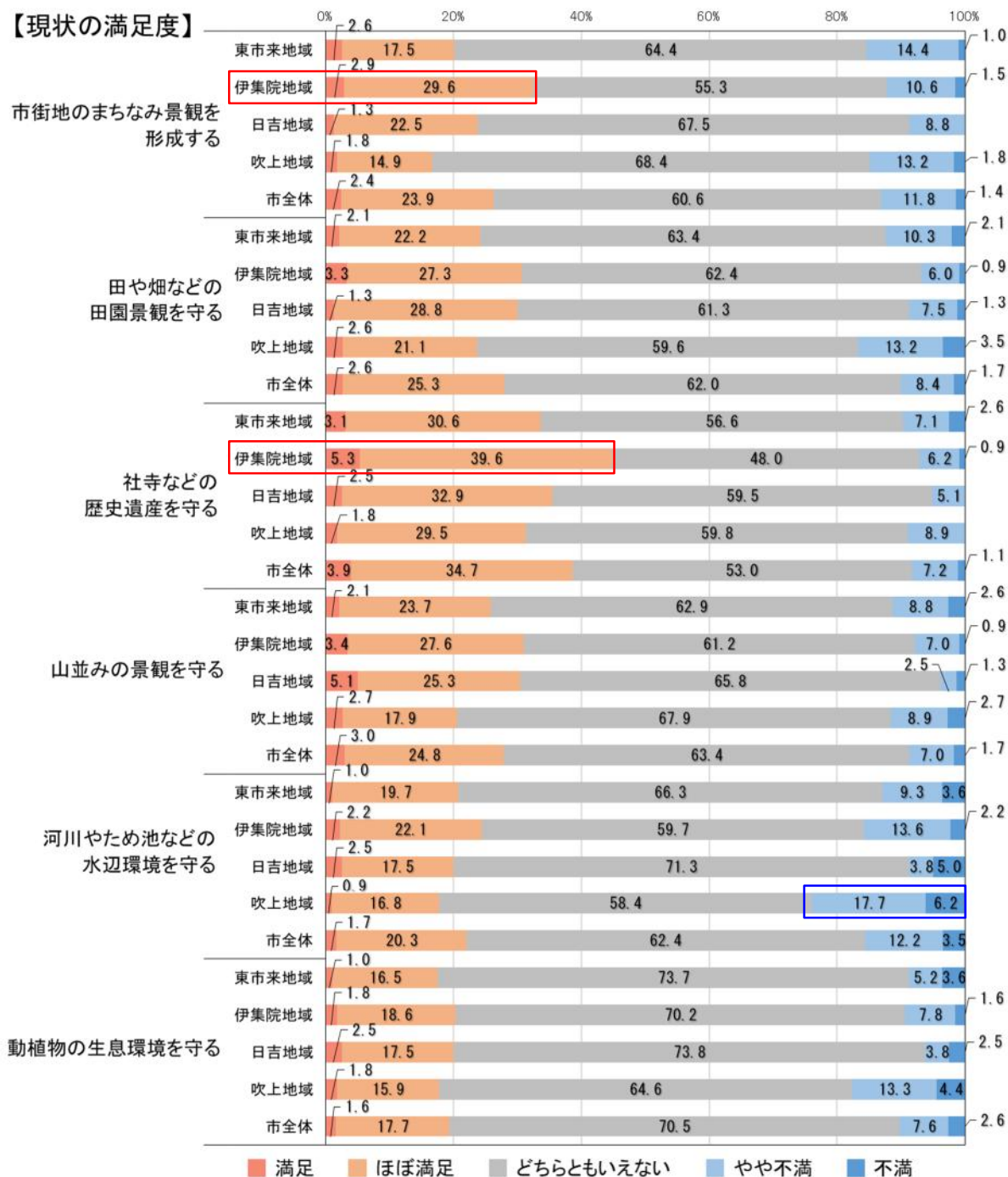


道路・公共交通分野を地域別にみると、吹上地域は「地域をつなぐ幹線道路の整備」、「歩行者や自転車が安全に通行できる道路の整備」、「道路舗装など適切な管理の充実」、「公共交通の利便性の向上」、「道路・公共交通におけるバリアフリー化の推進」を重要視しているが、現状の満足度は他地域と比較しても低く、不満を感じていることが分かる。

- 1 自然・景観分野における地域別の満足度

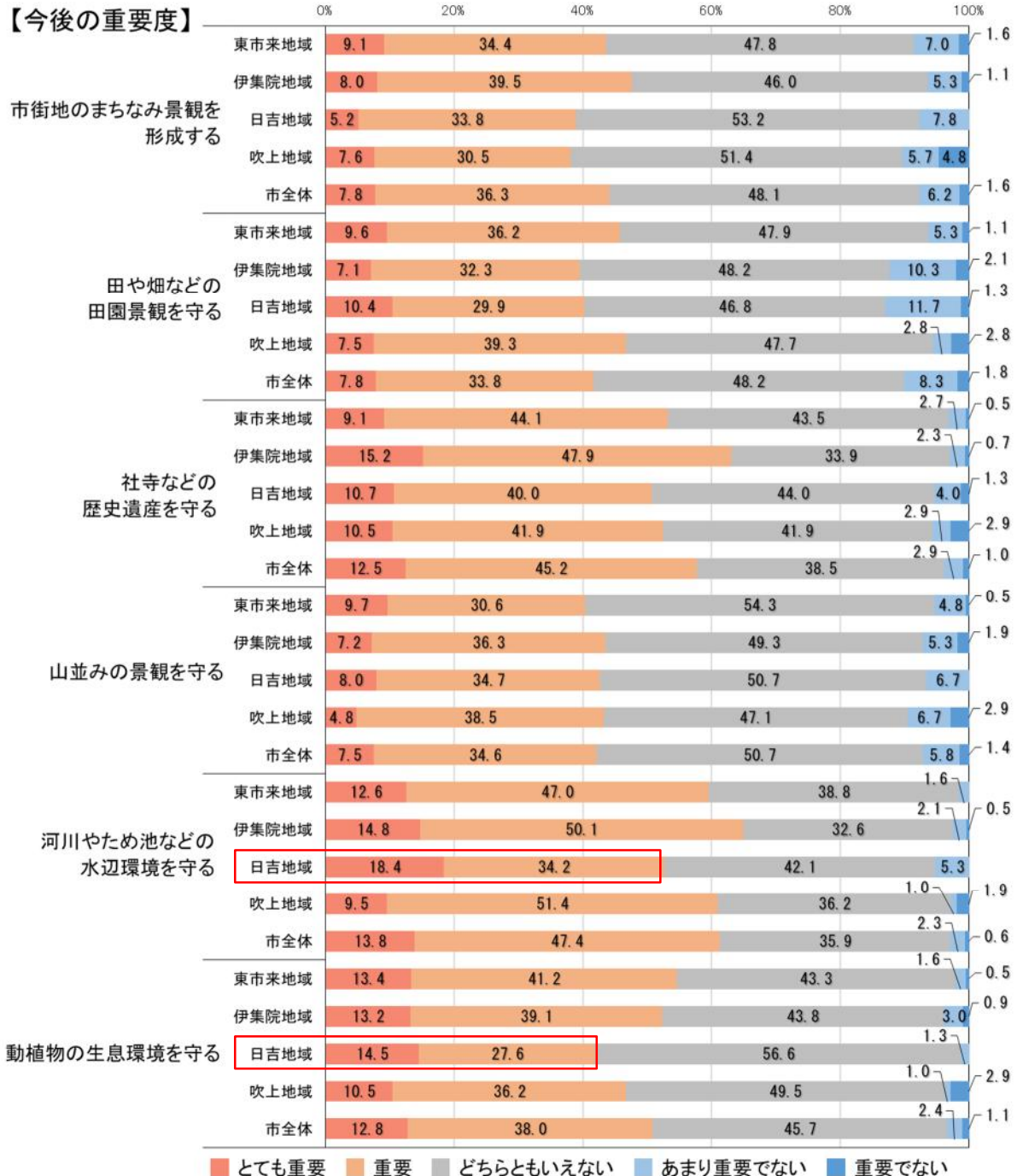
- ・「市街地のまちなみ景観を形成する」、「社寺などの歴史遺産を守る」は、市全体と比較して、伊集院地域の満足度が高くなっています。
- ・「河川やため池などの水辺環境を守る」は、市全体と比較して、吹上地域の不満度が高くなっています。

【現状の満足度】



-2 自然・景観分野における地域別の重要度

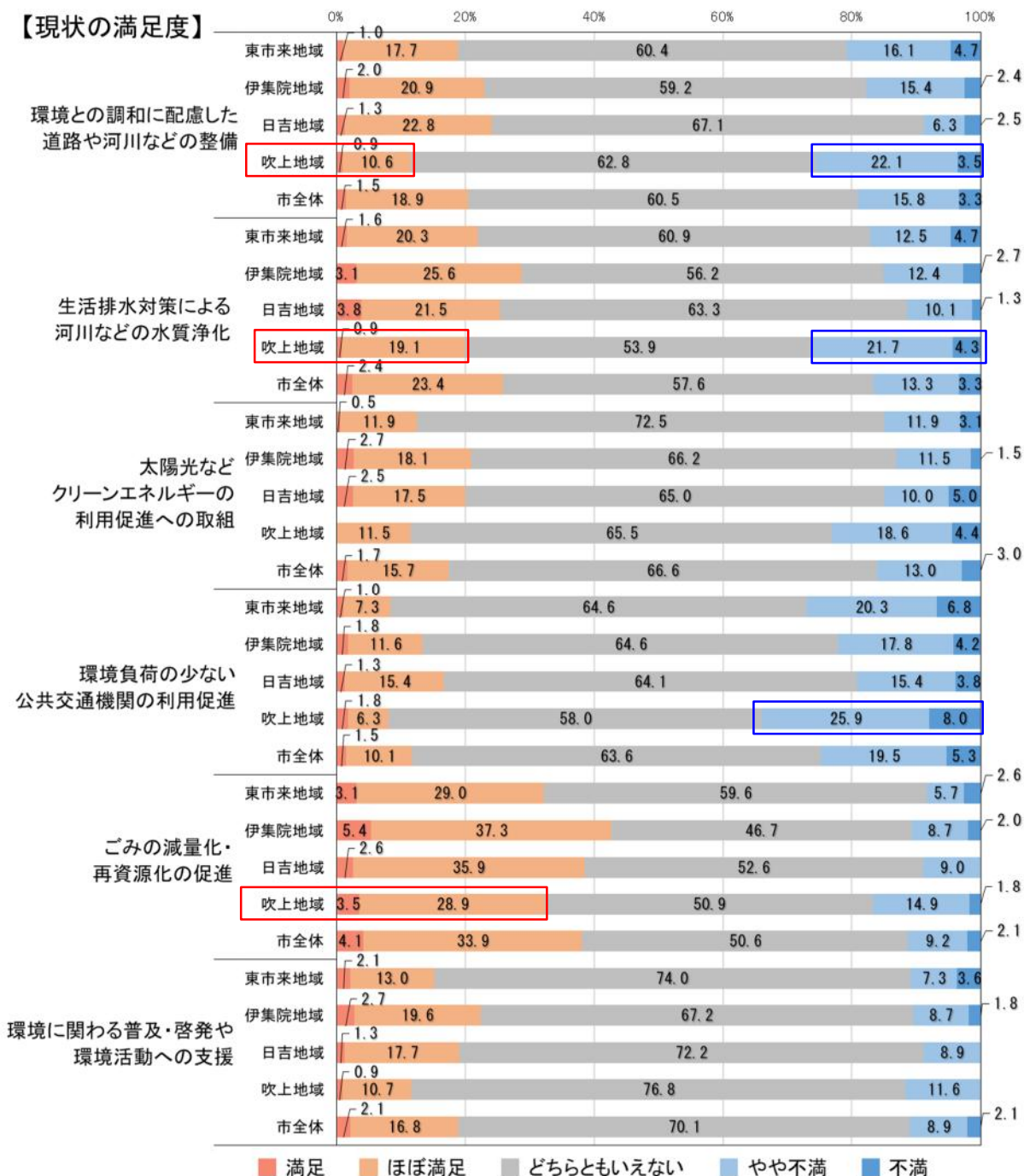
・「河川やため池などの水辺環境を守る」、「動植物の生息環境を守る」は、市全体と比較して、日吉地域の重要度が低くなっています。



自然・景観分野を地域別にみると、伊集院地域は全ての項目で他地域より現状の満足度が高く、重要度も高いことが分かる。

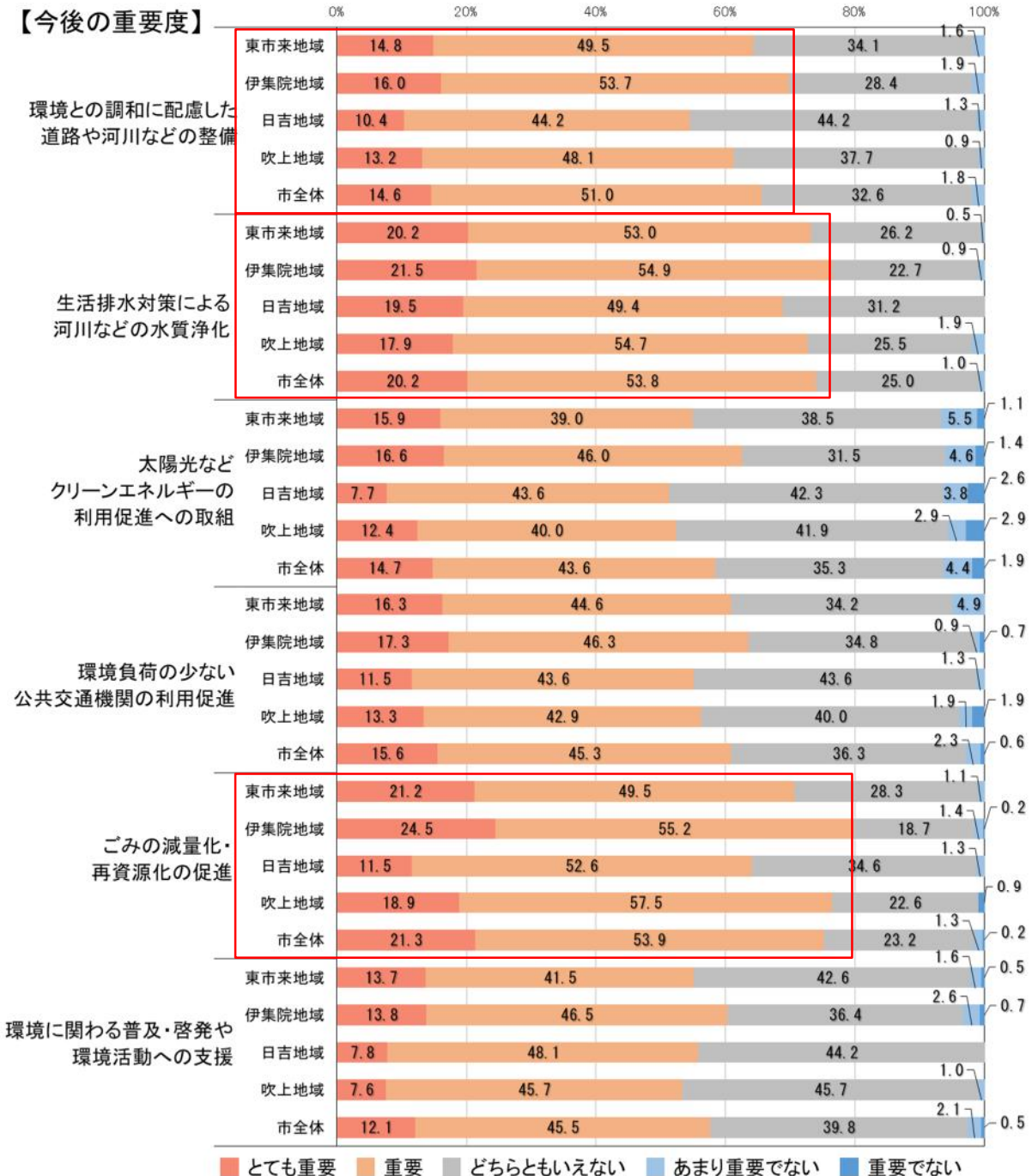
- 1 環境分野における地域別の満足度

- ・「ごみの減量化・再資源化の促進」は、全ての地域において満足度が高くなっています。
- ・「環境との調和に配慮した道路や河川などの整備」、「生活排水対策による河川などの水質浄化」、「環境負荷の少ない公共交通機関の利用促進」は、市全体と比較して、吹上地域の不満度が高くなっています。



-2 環境分野における地域別の重要度

・「生活排水対策による河川などの水質浄化」、「ごみの減量化・再資源化の促進」は、全ての地域において重要度が高くなっています。

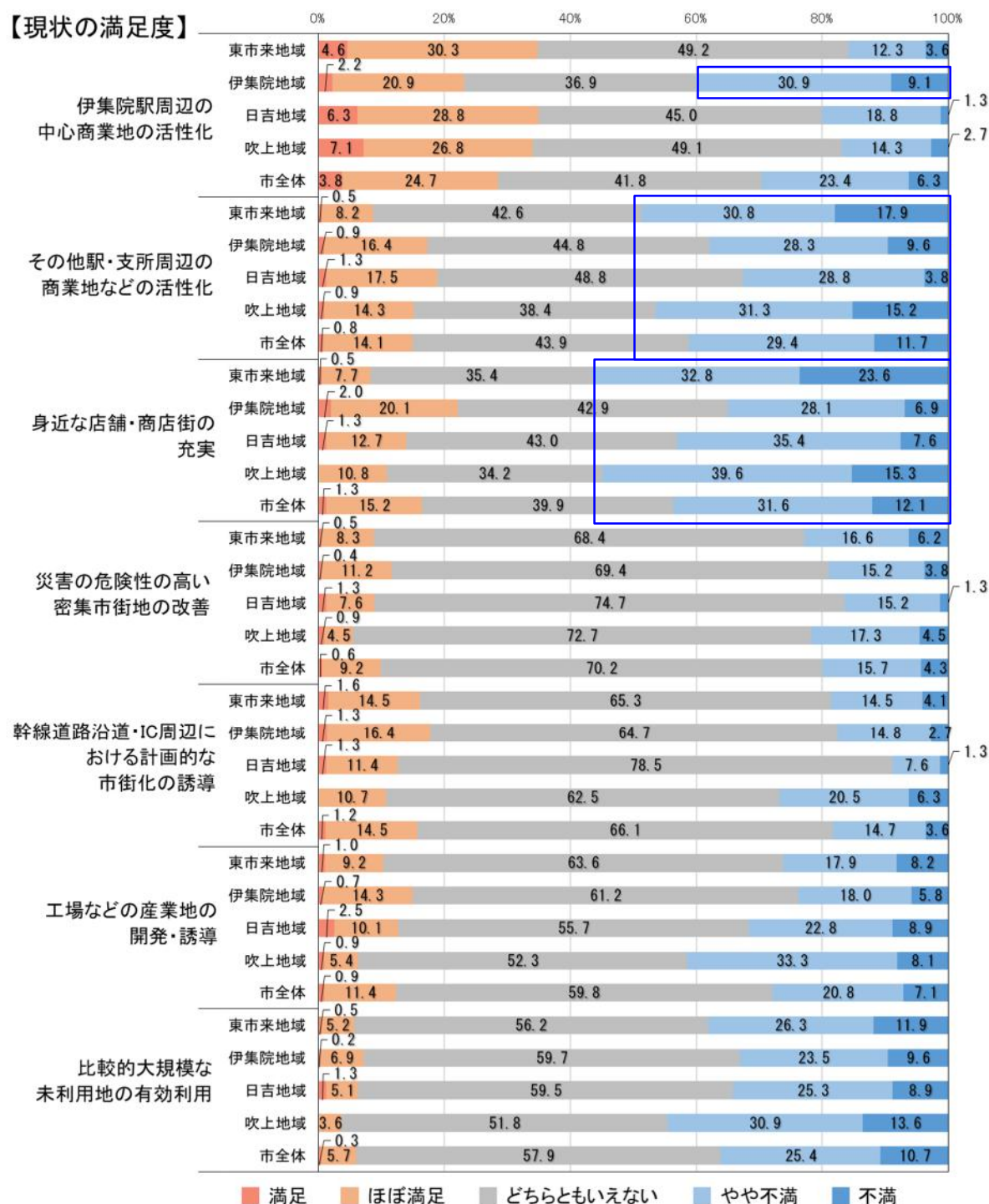


環境分野を地域別にみると、吹上地域は「環境との調和に配慮した道路や河川などの整備」、「生活排水対策による河川などの水質浄化」、「ごみの減量化・再資源化の促進」を重要視しているが、現状の満足度は他地域と比較しても低く、不満を感じていることが分かる。

- 1 市街地分野における地域別の満足度

- ・「伊集院駅周辺の中心商業地の活性化」は、市全体と比較して、伊集院地域の不満度が高くなっています。
- ・「その他駅・支所周辺の商業地などの活性化」、「身近な店舗・商店街の充実」は、全ての地域において不満度が高くなっています。

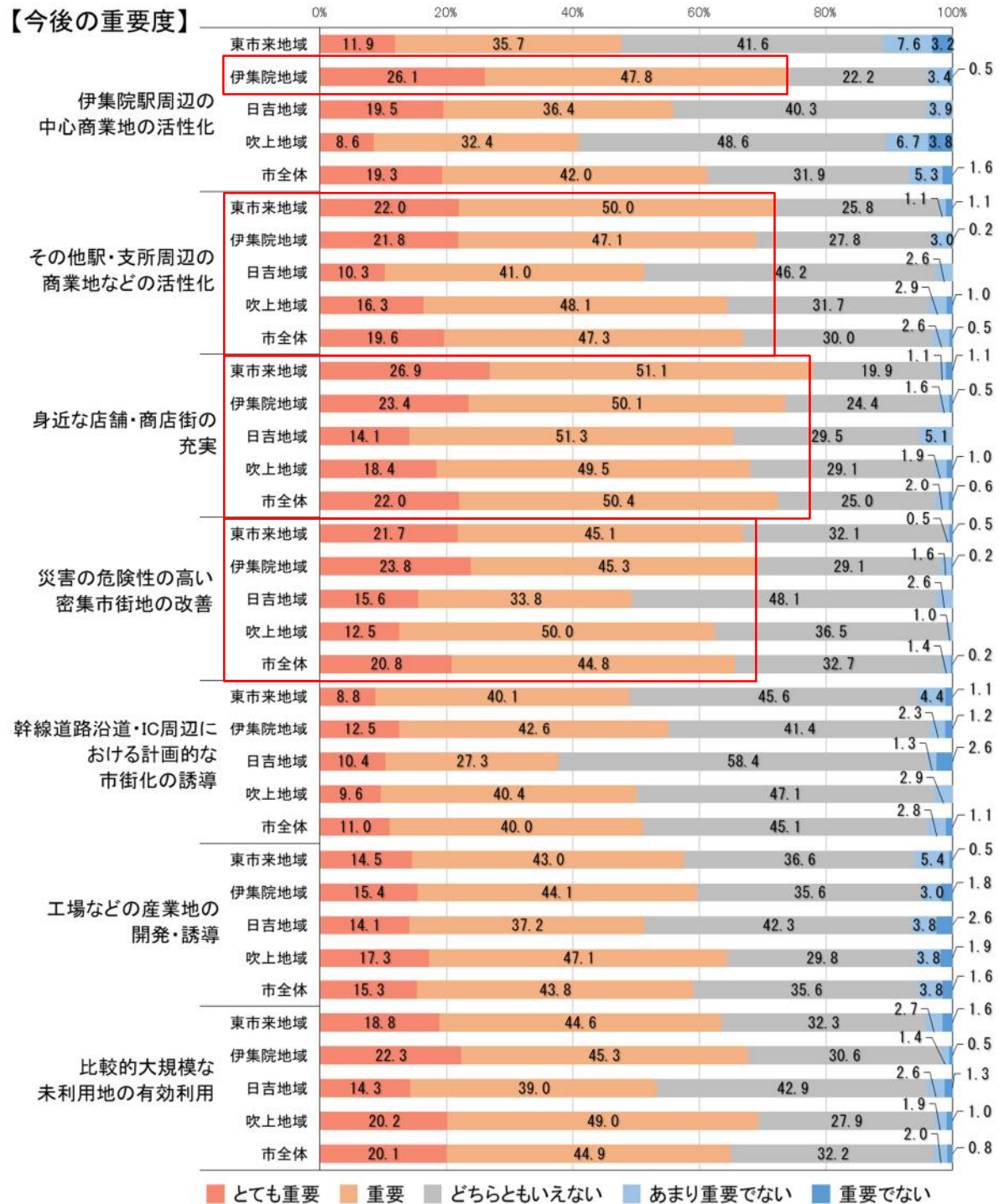
【現状の満足度】



-2 市街地分野における地域別の重要度

- ・「伊集院駅周辺の中心商業地の活性化」は、市全体と比較して、伊集院地域の重要度が高くなっています。
- ・「その他駅・支所周辺の商業地などの活性化」、「身近な店舗・商店街の充実」、「災害の危険性の高い密集市街地の改善」は、全ての地域において重要度が高くなっています。

【今後の重要度】

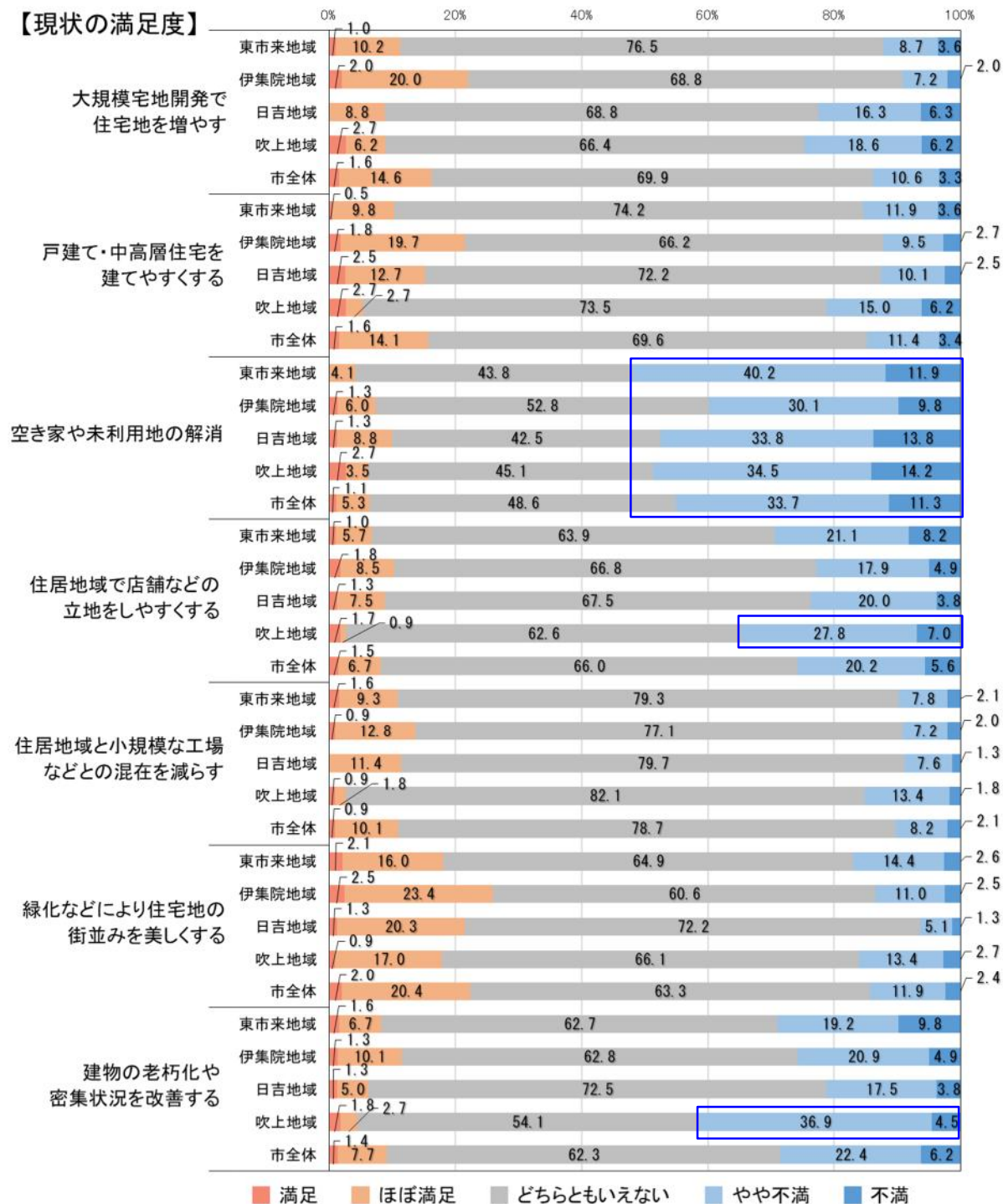


市街地分野を地域別にみると、東市来地域は「その他駅・支所周辺の商業地などの活性化」、「身近な店舗・商店街の充実」を重用しているが、現状に不満を感じていることが分かる。伊集院地域は「伊集院駅周辺の中心商業地の活性化」を重要視しているが、現状に不満を感じていることが分かる。

-1 住宅分野における地域別の満足度

- ・「空き家や未利用地の解消」は、全ての地域において不満度が高くなっています。
- ・「住居地域で店舗などの立地をしやすくする」、「建物の老朽化や密集状況を改善する」は、市全体と比較して、吹上地域で不満度が高くなっています。

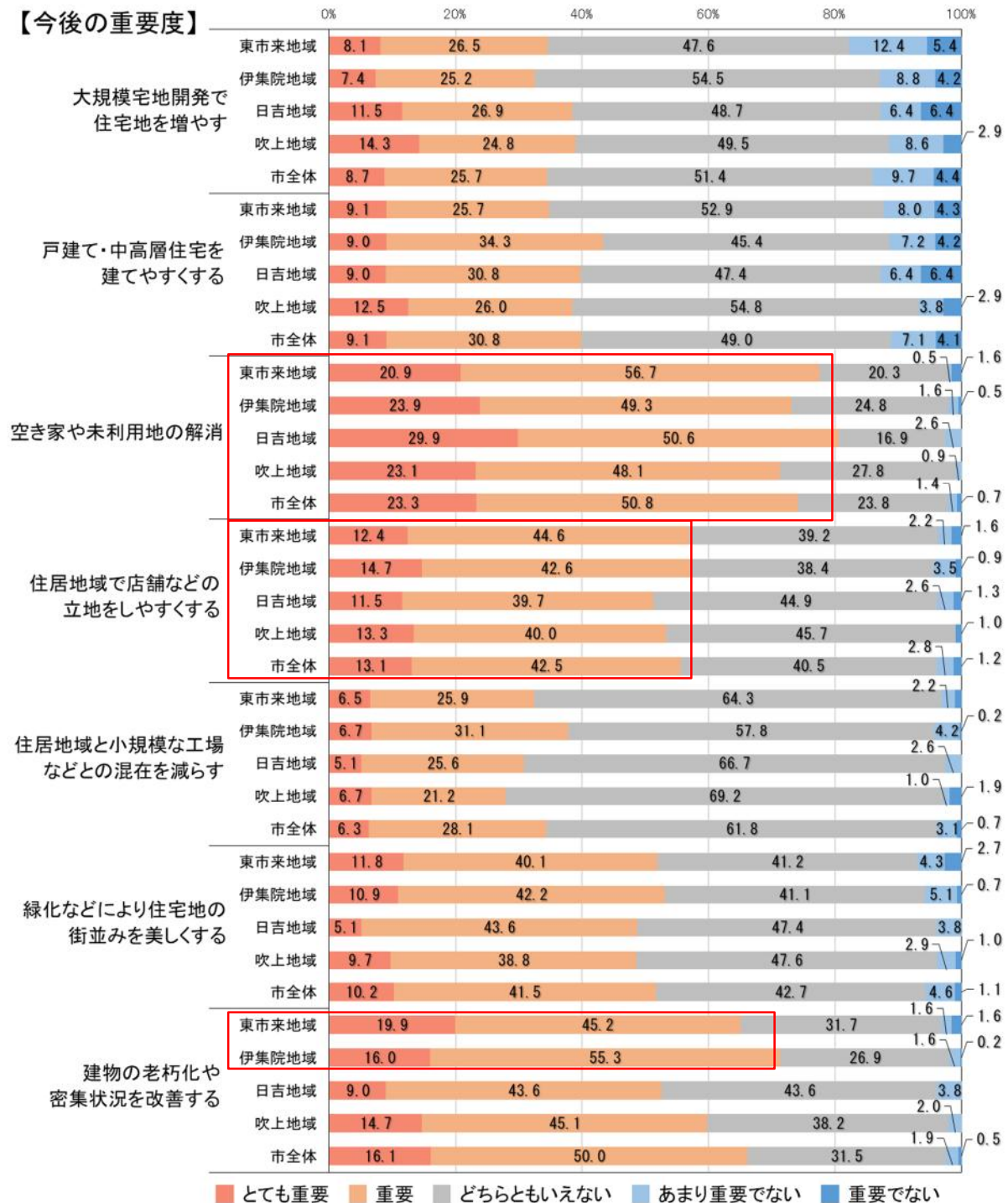
【現状の満足度】



-2 住宅分野における地域別の重要度

- ・「空き家や未利用地の解消」、「住居地域で店舗などの立地をしやすいとする」は、全ての地域において重要度が上がっています。
- ・「建物の老朽化や密集状況を改善する」は、市全体と比較して、東市来地域と伊集院地域の重要度が上がっています。

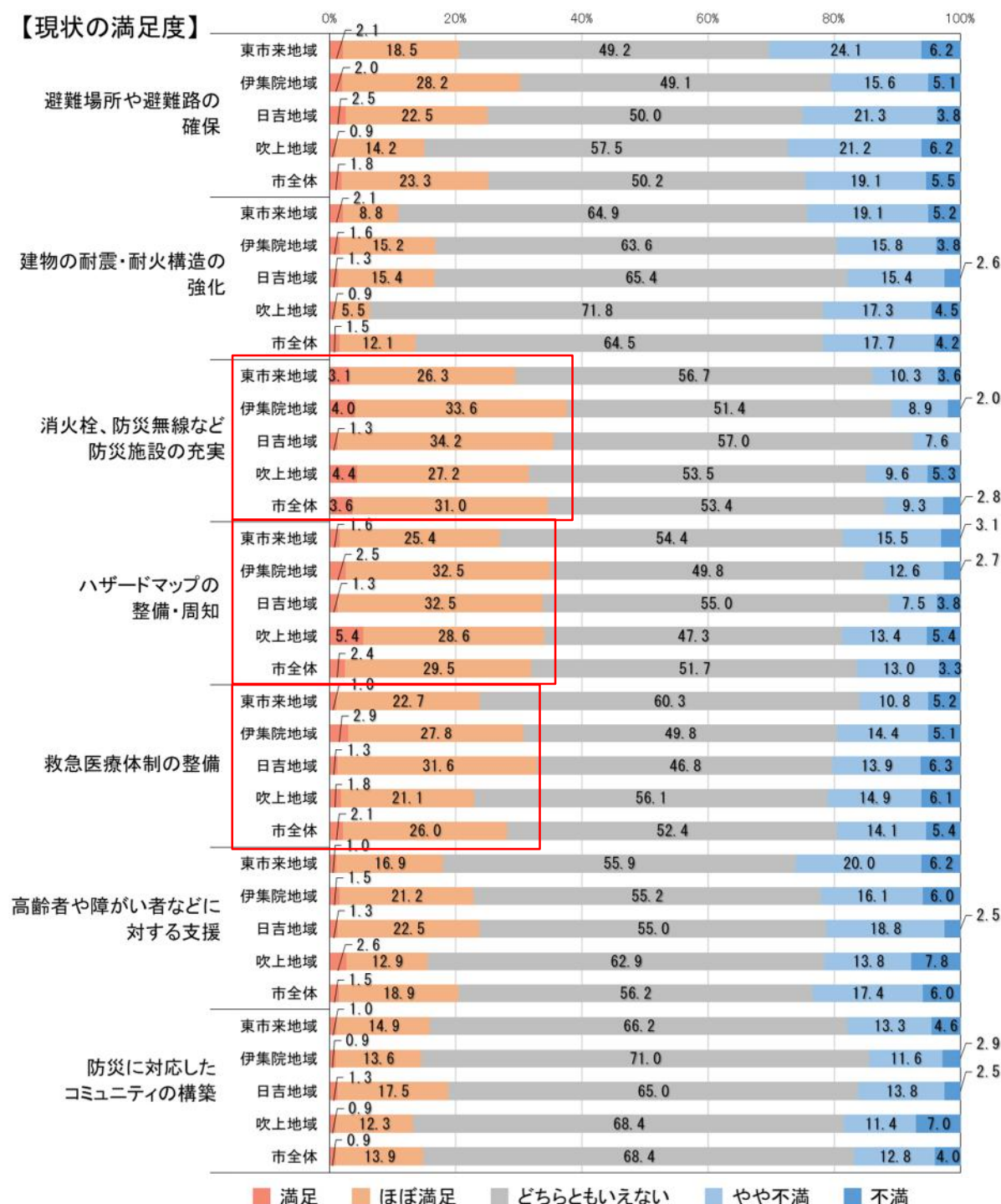
【今後の重要度】



住宅分野を地域別にみると、吹上地域は「住居地域で店舗などの立地をしやすいとする」、「建物の老朽化や密集状況を改善する」を重用しているが、現状に不満を感じていることが分かる。

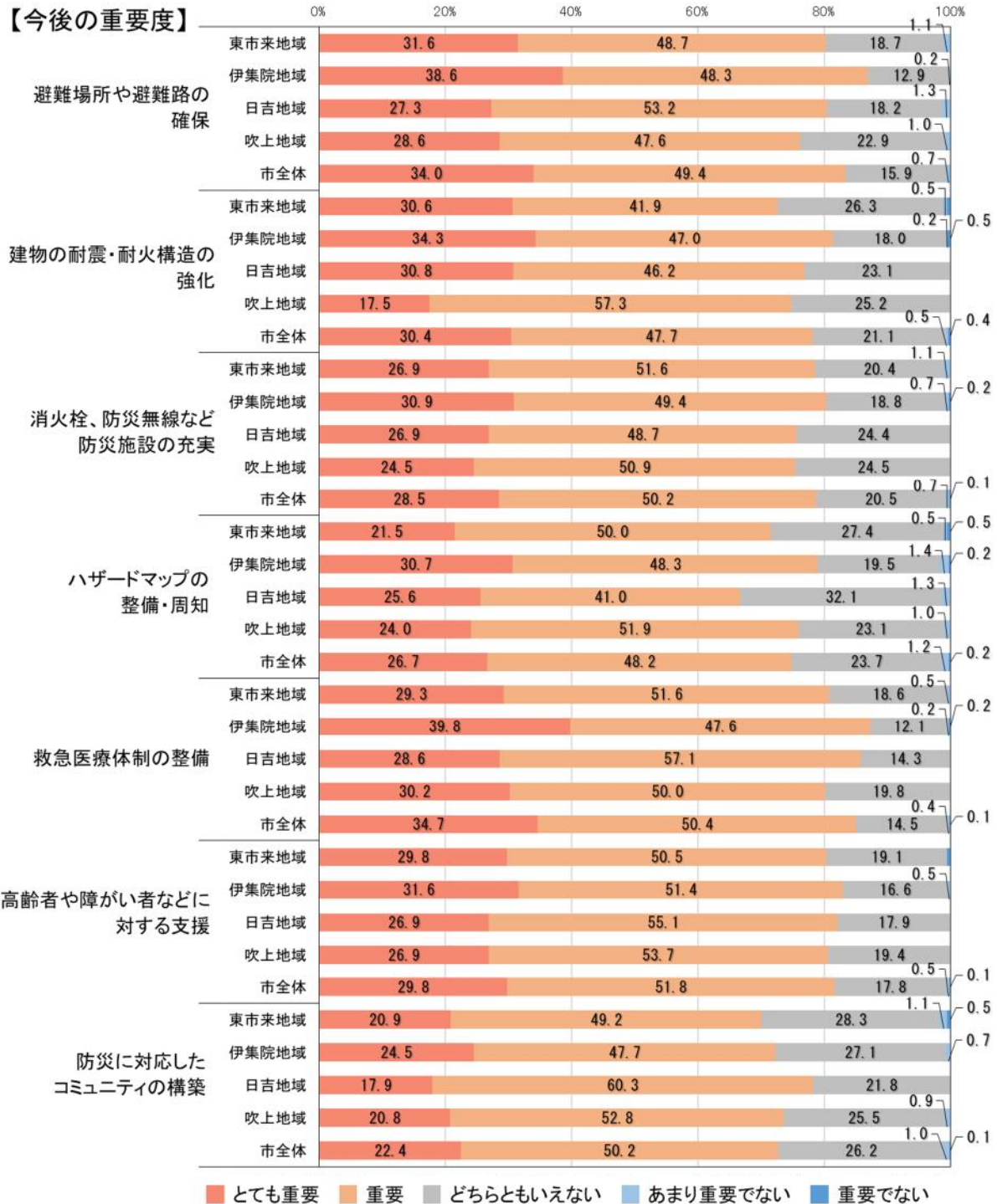
- 1 防災分野における地域別の重要度

・「消火栓、防災無線など防災施設の充実」、「ハザードマップの整備・周知」、「救急医療体制の整備」は、全ての地域において満足度が高くなっています。



-2 防災分野における地域別の重要度

全ての地域及び項目において、重要度が高くなっています。



防災分野を地域別にみると、満足度・重要度において大きな差異はない。全ての地域で重要度は高くなっている。

5. 日置市子ども・子育て支援事業計画（抜粋）

令和7年3月策定の「第3期日置市子ども・子育て支援事業計画」において、本市の子育て世帯を対象とした子ども・子育てニーズ調査結果を実施しました。本計画に関連するアンケート結果は以下のとおりです。

重要度が高いと考える子育て支援は、「保育所や幼稚園、認定こども園にかかる費用負担を軽減させること」が最も高く、次いで、「子どもが雨の日に遊ぶことができる施設を確保すること」、「子どもが病気のときなどに預けることができる施設を確保すること」の順となっており、子育て支援拠点施設の必要性を感じる結果となっています。

日置市の子育て環境がよくなったと感じてもらうために必要な子育て支援



※無回答を除外して算出

出典：第3期日置市子ども・子育て支援事業計画